

アジア・アフリカ言語文化叢書 24

湘方言調査報告

下 冊

中嶋幹起著

アジア・アフリカ言語文化研究所
東京外国語大学
1990

湘方言調査報告

下 冊

中嶋幹起著

アジア・アフリカ言語文化研究所
東京外国語大学
1990

序

本書は、「湘方言調査報告（上冊）」（1987年刊）の下冊の部分にあたる。ここでは、上冊に収められなかった湖南省中央部及び西南部に分布する、いわゆる「老湘方言」に属する土語群のいくつかが収録されている。

これらの土語群に共通する音韻の特徴は、中古音の音韻的枠組をものさしとして、以下の4つの点にまとめることができそうである。すなわち —

- (1) 古漢語の全濁声母をほぼ完全な形で保存していること。
- (2) 古漢語の入声は舒声化していて、音節末尾において閉鎖音をもっていないこと。
- (3) 舒声化した入声は、類をなして、陽平と陰去（独立した調類をなしているものもある）に帰属していること。
- (4) 声調は5種（すなわち、陰平・陽平・上声・陰去・陽去）であり、調値についても、相当程度の一致がみられること。

以上に述べた4つの音韻の特徴のほかにも、「老湘方言」に多くみられる特色及び一部の土語にのみ存在していても、とりわけ注意をひくと思われる点を下にあげよう。

- (1) 古漢語の「重唇音」が、軽唇音化されることなく、そのまま保存されていること。
たとえば —

	不（非）	蜂（敷）	縫（奉）	浮（奉）	飯（奉）
湘郷				bau ²	
雙峰				bə ² /biə ²	
新化（横陽山）			p'ən ³	p'p ²	
新化	p'ie ³		p'əŋ ⁵	p'ɑ ²	p'ã ¹
武岡		p'oŋ ¹		bau ²	
祁東		p'oŋ ¹			
邵陽				bau ¹	
零陵（蔡家舗）	pi ⁵				

- (2) 古漢語の「舌上音」と「正歯音3等」とにおいて歯音（dental）が出ること。
たとえば —

	猪 (知)	竹 (知)	住 (澄)	磚 (章)	穿 (昌)
湘鄉	ty ¹	tiə ²	dy ⁵	t̃yē ¹	t'ŷē ¹
雙峰	ty ¹	tiu ²	dy ⁵	tueiŋ ¹	t'ueiŋ ¹
零陵	tiə ¹	tiə ³	diə ³		tu ¹

(3) 古漢語の「正齒音」の2等と3等において、軟口蓋音が出ること。

たとえば —

	窄 (莊)	折 (章)	枝 (章)
湘鄉	ha ¹		
新化 (横陽山)	k'a ⁵	k'ue ³ /k'uai ³	
新化			k'ua ⁵

(4) 見系字のうち、3等合口に限り、t- が出る。たとえば —

	去 (遇)	絹 (山)	裙 (臻)
湘鄉		t̃yē ⁴	d̃iəŋ ²
雙峰	t'y ²	tueiŋ ⁴	d̃uaŋ ²

(5) 古漢語の「日母字」は、口語音層において、n- が出る。たとえば —

	入 (性交)	染	熱	肉	人
湘鄉	ɲio ⁴	niaŋ ²			
雙峰	ɲio ⁴		ɲi ⁴	ɲiu ¹	ɲieŋ ²
新化 (横陽山)				ñiē ⁵	
新化					ŋ ⁵
武岡				ɲioŋ ⁴	
祁東	lia ⁴		ɲie ⁴		
零陵 (蔡家舖)			nae ³	niə ³	ŋ ²

- (6) 零陵（蔡家舗）方言では、透母字に対して、例外的に、破擦音の ts' - が対応する。
たとえば —

	土	天	腿	鉄
零陵（蔡家舗）	ts'əi'	tø'i'	ts'uei'	ts'æ'

- (7) 古漢語の入声が、鼻音韻尾に対応する例がある。たとえば —

	目	肉	木	日	蜜
新化（横陽山）	mən'	in'			
新化			məŋ'	əŋ'	miŋ'
武岡		niŋ'			

上の7つの特徴は、かならずしも、湘方言に固有のものではなく、たとえば閩方言をはじめ南方方言一般にもみとめられるものであることをつけ加えておきたい。

湘方言は、湖南省中央部に分布する「老湘方言」をみるかぎり、巨視的には相当な均質性を示す一方、微視的には分岐や差異もまた存在しているものといえよう。

本報告が、上冊とともに、湘方言を理解する上での資料のひとつとなることを祈ってやまない。

本報告の出版に至るまでには、各方面から多くの厚意と援助をいただいている。数々の労をとってくださったアジア・アフリカ言語文化研究所の事務職員の方々、坂本恭章教授、今井健二技官をはじめとする電子計算機室の同僚各位、字音表部分のコンピュータによる入力作業を担当してくださった川崎智文さんに対し、厚くお礼の意を表する次第である。

1990年3月

中嶋幹起

目 次

序	i
目 次	v
構 成	vii
I. 各調查地点報告	1
5. 湘鄉(月山)方言	3
6. 雙峰方言	12
7. 新化(橫陽山)方言	20
8. 新化方言	
9. 武岡方言	
10. 祁東(新橋)方言	46
11. 邵陽方言	52
12. 零陵(蔡家舖)方言	
13. 零陵方言	66
II. 各地方言同音字表	71
5. 湘鄉(月山)方言同音字表	73
6. 雙峰方言同音字表	89
7. 新化(橫陽山)方言同音字表	101
8. 新化方言同音字表	113
9. 武岡方言同音字表	125
10. 祁東(新橋)方言同音字表	139
11. 邵陽方言同音字表	157
12. 零陵(蔡家舖)方言同音字表	167
13. 零陵方言同音字表	185

構 成

本書（下冊）では、湖南省の中央部から西南部に分布する土語群を、湘郷（月山）・雙峰・新化（横陽山）・新化・武岡・祁東（新橋）・邵陽・零陵（蔡家舗）・零陵の順序で、合計9つの地点の方言について、音韻の分析と整理が行なっている。分析と整理の方法は、上冊にならっている。

Iの各調査地点報告では、各地点の方言について、まず、声母・韻母・声調の順で音韻体系をまとめ、つぎに、中古漢語の音韻の枠組によって、比較対照し、項目別に特徴を列挙した。雙峰と邵陽の両地点については、調査にかけられる時間が十分にとれなかったために、若干、不完全さが残っている。本報告では、字音の採集に重点がおかれたかのようにみえるが、実は、口語音の収集にも相当な努力がつけ加えられたことをつけ加えておきたい。字音の採集の過程で語彙の収集も行なったが、体系的に提示するには至らなかった。この作業は、また、将来に期したい。

IIの各地方言同音字表では、9方言の同音字表を提示した。音に対する漢字が不明の場合には〔 〕で示し、後に意味を附記してある。

発音合作人の氏名・職業・調査当時の年齢は以下のとおりである。地点名に特に注記のない場合には、県城内であることをあらわしている。

湘郷（月山）方言	銭長庚 氏	（湘郷県人民政府工農教育辦公室勤務， 36 歳）
雙峰方言	陳西楚 氏	（雙峰県文化館勤務， 35 歳）
新化（横陽山）方言	陳景暉 氏	（県文化館輔導員， 38 歳）
新化方言	白明清 氏	（县城関四完小副校長 32 歳）
武岡方言	李万剛 氏	（武岡二中勤務， 35 歳）
祁東（新橋）方言	李占雄 氏	（祁東県教育局勤務， 34 歳）
邵陽方言	謝道錫 氏	（邵陽市教学研究室勤務， 35 歳）
零陵（蔡家舗）方言	唐助智 氏	（零陵県楚江圩区中学勤務， 55 歳）
零陵方言	張育民 氏	（零陵県教育局勤務， 34 歳）

I . 各調查地点報告

5 湘郷（月山）方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	b	m		
t	t'	d	n		l
ts	ts'	dz		s	
tʂ	tʂ'	dʒ		ʂ	
tʃ	tʃ'	dʒ		ʃ	
k	k'	g	ŋ		
∅		ɦ		h	

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

ɿ	ɛ	a	o	əu	in	ən	aŋ
	ẽ	ã	õ				
i		ai	io	iə		iən	iaŋ
ĩ	ĩẽ		ĩõ				
u	ue	au		iəu		uən	uaŋ
	ũẽ						
y	ye					yən	
	ỹẽ						
	uei	iau					
	yi	ua					
	ỹi	ũã					
		uai					

ɛ の韻の音価は [iɛ] あるいは [eɛ] である。

ən の韻の音価は [ʌn] のようである。

3. 声調

声調の体系は以下のようである。

第1声	陰平	ˊ 55
第2声	陽平	ˊ 13
第3声	上声	ˋ 21
第4声	陰去	ˋ 45
第5声	陽去	ˋ 22

入声は舒声化している。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようである。

(1) 全濁声母字は、大部分、有声音で発音される。全濁入声字は無声非常気音で発音されるが、一部、帯気音で発音されるものがある。

皮(平)	bi ²	題(平)	di ²
稻(上)	dau ⁵	拌(上)	bē ⁵
電(去)	diē ⁵	豆(去)	dai ⁵
白(入)	pɛ ²	笛(入)	tj ²
直(入)	tsʰi ⁴	讀(入)	t'u ⁴
避(入)	p'i ²		

(2) 非・敷・奉母字(つまり、輕唇音)は、h- (あるいはf-) で発音され、曉・匣母字と合流している。

hu	府 = 虎
fu	婦 = 戶
huən	分 = 昏
haŋ	方 = 荒
faŋ	防 = 黃

(3) 軽唇音化されることなく、重唇音のままて発音される例がひとつある。

浮（奉） bau²（白）～fiu²（文）
 fiuai²（文）

(4) 泥母字と来母字とは、洪音（広母音をもつ韻母）ではともにn-で発音される。細音（狭母音をもつ韻母）では、*p*-とn-とで区別されている。

nā² 南 = nā² 藍
 p*i*ē² 年 ≠ nīē² 連

(5) ts-・ts'-・s-とtʂ-・tʂ'-・ʂ-とは、止撰字においてのみ区別される。たとえば以下のようなものである。

sɿ¹ 私師 ≠ ʂi¹ 施
 tsɿ³ 子 ≠ tʂɿ³ 紙

(6) 尖団音の区別があり、それぞれ、tʃ-とk-で発音される。

tʃi⁴ 祭際 ≠ ki⁴ 計記
 tʃiau¹ 椒蕉 ≠ kiau¹ 交驕
 tʃin¹ 精品 ≠ kin¹ 今巾
 tʃɛ³ 接節 ≠ kɛ³ 結揭
 tʃ'in¹ 親清 ≠ k'in¹ 輕卿

但し、摩擦音のʃ-では、尖団音の区別はない。

ʃi¹ 西犀希熙

(7) 知組と章組はt-, t'-, d-で発音される。

追（知）	tyi ¹	吹（昌）	t'yi ¹
專（章）	tȳē ¹	穿（昌）	t'ȳē ¹
猪（知）	ty ¹	朝（知）	tau ¹
潮（澄）	dau ²	照（章）	tau ¹
趙（澄）	dau ²	超（徹）	t'au ¹
船（船）	dȳē ²	傳（澄）	dȳē ²
車（昌）	t'o ¹	尺（昌）	t'o ²

遮 (章)	t'o'	扯 (昌)	t'o'
周 (章)	t'iə'	州 (章)	t'iə'
軸 (澄)	t'iə²	丑 (徹)	t'iə³
中 (知)	tən'	鐘 (章)	tən'
種 (章)	tən'	正 (章)	tən'
重 (澄)	dan'	丈 (澄)	daŋ'
張 (知)	taŋ'	唱 (昌)	t'aŋ'

(8) 日母は、止攝開口字では、零声母が出る。

耳爾	ai³
而兒	ai²
二	ai⁵

その他では、零声母あるいは n- (あるいは ɲ-) が出る。

人仁	iən²	入	y'
日	yi² ~ i²	入 (性交)	ɲio'
肉	iə²	若弱	iəu²
讓	ɲiaŋ⁵	柔	iə²
染	niaŋ² (白) ~ iaŋ⁵ (文)	如	y²
熱	ɛ²	閏	yən⁵

(9) 見系開口 2 等字は、口蓋化されることなく、k-, k' -, ʈ-, h-, ɦ- で発音される。

街	ka'	解	ka³
鞋	ɦa²	界	'ka'
咬	gã'	銜	ɦã²
夾	ka²	限	ɦã⁵
間	kã'	敲	k'au'
角	kəu²	講	kaŋ³
虹	kaŋ'	甲	kɛ²

その他、3・4 等字のなかにも k- が出るものがある。

揭	kɛ²
去	k'i'

結 kɛ²

(10) 見系字のうち、以下の各摂(3等合口に限る)でt-が出る。

菊(通) tɿə²	權(山) d̄yē²
絹(山) t̄yē¹	群裾(臻) duən²
菌郡(臻) duən²	頃(梗) t'uən³
軍均君(臻) tuən¹	拳(山) dy²

(11) 疑母及び影母の開口1・2等字ではŋ-があらわれる。たとえば以下のものである。

眼(疑二) ŋā²	硬(疑二) ŋē³ ~ ŋo³ (白)
雁(疑二) ŋā³	我(疑一) ŋəu³ (文) ~ ŋ¹ (白)
牙(疑二) ŋo²	藕(疑一) ŋai³
愛(影一) ŋai¹	

疑母開口3等字に対してはɲ-があらわれる。

銀 ɲin²	驗 ɲie¹
仰 ɲiaŋ¹	

(12) 以下では特字を列挙する。

吃(梗開4入錫溪)	k'io²
女(泥)・軟(日)・語(疑)	ŋūē³
痰(定)	dza²
窄(莊)	ha¹

韻母の主要特徴については以下のものである。

(1) 果摂(歌韻及び戈韻)は-əuあるいは-uで発音される。たとえば以下のものである。

波(戈) pəu¹	多(歌) təu¹
歌(歌) kəu¹	科(戈) k'əu¹
火(戈) həu³	鵝(歌) ŋəu²
左(歌) tsu³	婆(戈) bu²

(2) 假撮開口2等及び3等に対して-o あるいは-ioが出る。

	2等	3等
to		遮
t'o		車扯
tɕio		姐借
dʒio		謝邪斜
fio	蝦	射寫
kio	家	
fio		蛇社下
io	爺夜	

(3) 遇撮の魚韻と虞韻では-əu(莊組), -u(幫系), -yi(精組), -y(知組など)の4種の韻が出る。

楚(莊組) ts'əu³

武(幫系) u³

須(精組) fyi¹

徐(精組) dʒyi²

豬(知組) ty¹

除(知組) dy²

(4) 蟹撮開口1等(見系)字には-uaiが出る。

該 kuai¹ 改 kuai³

蓋 kuai⁴ 開 k'uai¹

海 huai³ 亥 fuai⁵

蟹撮合口1等には-ai(幫系), -uai(端系及び見系)が出る。

梅 mai² 雷 luai²

對 tuai⁴ 內 luai³

罪 dzuai⁵ 灰 huai¹

蟹摂2等合口には -a (幫系), -ua, -o (見系) が出る。

拜	pa'	怪	kua'
晝	ho'		

蟹摂3等合口には -uei (幫系及び見系), -yi (知・章組及び精組) が出る。

廢	huei'	歲	fyi'
桂	kuei'		

(5) 止摂開口3等には, 蟹摂開(合)口1等と同じく, -ai が出る

碑(止)	pai'	貝(蟹)	pai'
悲(止)	pai'	杯(蟹)	pai'

(6) 流摂開口1等字と3等字(莊組)では -ai が出る。

某	mai'	畝	mai'
斗	tai'	豆	dai'
走	tsai'	狗	kai'
候	hai'	奏	tsai'
愁	dzai'		

流摂3等では -iə が出る。

紐	ɲiə'	秋	tə'iə'
丑	t'iə'	周	t'iə'
收	siə'		

(7) 山摂開口1等字(見系)では -ūē が出る。

干	kūē'	桿	kūē'
看	k'ūē'	刊	k'ūē'
漢	hūē'	汗	hūē'
寒	hūē'		

咸摂開口1等字(見系)でも, 同じく, -ūē が出る。

甘	kūē'	感	kūē'
---	------	---	------

橄 k^hue² 勘 k^h'ue¹

含 h^hue²

山撮合口1等(見系)でも -ue や -ua が出る。

官 kue¹ 貫 kuā⁴

山撮合口1等(端系)では -ye が出る。

短 tye² 算 jye⁴

山撮開口3等では -i が出る。

展 tɕi³ (白) ~ tsā³ (文)

戰 tɕi⁴ (白) ~ tsā⁴ (文)

善 dzi⁵

扇 ši⁴

(8) 臻撮及び曾撮の開口1等字では -ē が出る。

崩(曾) pē¹ 吞(臻) t'ē¹

等(曾) tē³

臻撮の合口字では -in や -uən が出る。

門(幫) min² 論(端) nuən²

昆(見) kuən¹ 昏(見) huən¹

橫(見) huən²

(9) 宕撮や江撮で -ō が出る。

桑(宕) sō¹

創(宕) ts'ō⁴ (白) ~ ts'ag⁴ (文)

双(江) sō¹

(10) 梗撮開口の3等字(Ⅲ)や4等字(Ⅳ)は、口語音層において -iō が出る。

羸(Ⅲ) j^hiō² 頸(Ⅲ) kiō²

成(Ⅲ) h^hiō² 聽(Ⅳ) t'iō¹

星 (IV)	ʃiō ¹	醒 (IV)	ʃiō ²
脊 (III)	tɕio ²	蓆 (III)	tɕio ⁴
石 (III)	ʃio ⁴	壁 (IV)	pio ²
劈 (IV)	p'io ²	吃 (IV)	k'io ²

- (11) 深・臻・曾・梗(文語音)の各摂は、鼻音韻尾の -n が出る。通摂では、同じく、-n が出る。

dən² 沉(深) = 陳(臻) = 成(梗) = 同(通)

声調の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 平声は陰陽2類に分かれ、陰平調では無声音が、陽平調では有声音がそれぞれ出る。
- (2) 上声は陰陽を分けず、1類をなしている。全濁上声字は、大部分、陽去に入っている。
- (3) 去声は陰陽2類に分かれる。清音の去声は陰去に入り、全濁上声及び濁音の去声は陽去に入っている。
- (4) 入声は舒声化し、陽平と陰去に入っている。全濁入声字は非帯気音になっているものと帯気音になっているものがある。

6 雙峰方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	b	m		
t	t'	d	n		l
ts	ts'	dʒ		s	
tʃ	tʃ'	dʒ̥		ʃ	
tɕ	tɕ'	dʒ̥	ɲ	ɕ	
k	k'	g	ŋ		
∅		ɦ		h	

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

l	e	ɛ	a	ə	o	eiŋ	ieŋ	aŋ
i			ia	iə	io			
u	ue		ua	iu		ueiŋ		uaŋ
y			ya	ui	yo			
			au	əu				
			iau					

3. 声調

声調の体系は以下のようなものである。

第 1 声	陰平	ˊ 55
第 2 声	陽平	ˊ 13
第 3 声	上声	ˇ 21
第 4 声	陰去	ˋ 35
第 5 声	陽去	ˋ 33

入声は舒声化している。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 全濁声母字は、大部分、有声音で発音されるが、なかには、帯気音で発音されるものがある。全濁入声字は無声非常気音で発音されるものがあるが大部分は帯気音で発音される。

皮 (平)	bɿ	題 (平)	di²
稻 (上)	dø	伴 (上)	bε³
電 (去)	deiŋ⁵	暴 (去)	bə³
白 (入)	pɛ²	導 (去)	t'ə⁴
造 (上)	ts'ə⁴	別 (入)	p'ε⁴
集 (入)	tɕ' i⁴		
直 (入)	tʂ' i⁴		

- (2) 非・敷・奉母字は、h- や fi- (fi- と合口要素の -u とが結合すると φ- になる) で発音される。

飛	hui¹	匪	hui³
費肺	hui⁴	肥	φui²
房	ɦau²	奉	ɦaŋ⁵

(3) 軽唇音化されることなく、重唇音のまま発音されるものがひとつある。

浮 bə² < 浮起來 > ~ biə² < 腫 >

(4) 泥母字と来母字とは、ともに n- で発音される。

ne²	南藍
nieŋ²	鈴零鱗
naŋ²	龍隆
neiŋ²	連聯

但し、鼻音韻尾をもたないものについては l- で発音される。

ləu² 奴努鹿綠

(5) ts- · ts' · -s- と tʂ- · tʂ' · -ʂ- とは区別される。

sɿ¹ 私師 ≙ ʂi¹ 施詩

tsɿ³ 子紫 ≙ tʂi³ 紙止

(6) 尖团音の区別はない。

tʂi¹ 際劑記計

tʂieŋ¹ 精晶今巾

(7) 知組と章組は t-, t'-, d- で発音される。

猪 (知)	ty¹	穿 (昌)	t'ueiŋ¹
船 (船)	dueiŋ²	尺 (昌)	t'o²
遮 (章)	to¹	扯 (昌)	t'o³
超 (徹)	t'ə¹	趙 (澄)	də⁵
張 (知)	tau¹	章 (章)	tau¹
長 (澄)	dau²	車 (昌)	t'o¹
煮 (章)	ty³	周 (章)	tiə¹
照 (章)	tiə¹	朝 (澄)	diə²
中 (知)	taŋ¹	鐘 (章)	taŋ¹
種 (章)	taŋ³	虫 (澄)	taŋ²

(8) 日母は、止摂開口字では、零声母が出る。

耳爾 e³

而兒 e²

二 e⁵

その他では、口語音層で-ŋが出る。

熟	ŋi ⁴ (白) ~ ia ² (文)	讓	ŋiau ⁴
日	i ²	釀	ŋiau ⁴
惹	ŋio ³	人	ŋieŋ ² (白) ~ ieŋ ² (文)
入 (性交)	ŋio ⁴	認	ŋieŋ ⁵
肉	ŋiu ¹	軟	ueiŋ ³
饒	iə ³		

(9) 見系開口 2 等字は、口蓋化されることなく、k-, k'⁴-, ŋ-, h-, fi- で発音される。

ka ¹	街佳階皆	kɛ ¹	奸間
ka ²	夾甲	kɛ ³	減簡
ka ³	解	fiɛ ⁵	限杏
ka ⁴	介界戒届	ŋɛ ⁴	咬
ha ²	瞎	kəu ²	角
ha ⁴	峽匣	kau ³	講
fi ²	鞋	kau ⁴	虹
ŋo ²	牙芽	fi ⁵	巷項
ŋo ⁴	額		

その他、4 等字でも k- が出る。

kɛ ²	結
-----------------	---

(10) 見系字のうち、3 等合口と結合して t- で発音されるものがある。

群裙 (臻)	duaŋ ²	菌郡 (臻)	duaŋ ⁵
軍君均 (臻)	tuaŋ ¹	巨 (遇)	dy ⁵
絹 (山)	tueiŋ ⁴	圈 (山)	t'ueiŋ ¹
去 (遇)	t'y ²		

(11) 疑母及び影母の開口 1・2 等字では ŋ- が出る。

雁 (疑二)	ŋa ⁵	硬 (疑二)	ŋo ⁵ ~ ŋɛ ⁵
牙 (疑二)	ŋo ²	鴨 (影二)	ŋa ²

疑母開口3等字に対してはŋ-が出る。

銀	ŋieŋ ²	驗	ŋi ⁴
迎	ŋieŋ ²	誼疑	ŋi ²
義	ŋi ⁵		

韻母の主要特徴については以下のようなものである。

(1) 果摂1等字(歌韻及び戈韻)は、-əuあるいは-uで発音される。たとえば以下のようである。

波(戈)	pəu ¹	多(歌)	təu ¹
歌(歌)	kəu ¹	科(戈)	k'əu ¹
火(戈)	hu ³	婆(戈)	bu ²

(2) 假摂開口2等及び3等に対して-oあるいは-ioが出る。

	2 等	3 等
to		遮蔗
t'o		車扯
tθio		姐
dʒio		謝斜邪(文)
əyo		邪(白)射寫
ho	下	
hyo		蛇社
io	夜爺	

(3) 遇摂の魚韻と虞韻は、ともに、-yで発音される。

əy ¹	書(魚) 輸需(虞)
hy ⁵	樹(虞)
ty ³	主(虞) 煮舉(魚)
dy ⁵	巨(魚) 住(虞)

(4) 蟹撮開口1等には -ue が出る。

該	kue ¹	改	kue ³
蓋	kue ⁴	代	due ⁵
海	hue ³	害	fiue ⁵

蟹撮合口1等には -e (掣系), -ue (端系及び見系) が出る。

梅	me ²	妹	mfiē ⁵
對	tue ⁴	灰	hue ¹

蟹撮2等合口には -a (掣系), -ua (端系及び見系) が出る。

拜	pa ⁴	喘	t'ua ³
怪	kua ⁴		

(5) 止撮開口3等には, 蟹撮開(合)口1等と同じく, -e が出る。

卑 (止)	pe ¹	貝 (蟹)	pe ⁴
悲 (止)	pe ¹	杯 (蟹)	pe ¹

(6) 效撮では, 洪音に -ə, 細音に -iə がそれぞれ出る。

包	pə ¹	刨	bə ²
毛	mə ²	刀	tə ¹
標	piə ¹	苗	miə ²

(7) 流撮開口1等字と3等字(莊組) では -e が出る。

某	me ³	畝	me ³
走	tse ³	狗	ke ³
愁	dze ²		

流撮3等では -iu が出る。

扭	ɲiu ¹	秋	tɕ'iu ¹
丑	tɕ'iu ³	周	tiu ¹
收	ɕiu ¹	軸	tɕ'iu ²

(8) 山攝及び咸攝の開口1・2等字では-εが出る。

班 (山)	pε ¹	淡 (咸)	dε ⁵
滿 (山)	mε ³	感 (咸)	kε ³
看 (山)	k'ε ⁴	喊 (咸)	hε ³

山攝合口1等では-uaが出る。

官	kua ¹	貫	kua ⁴
短	tua ³		

(9) 曾攝(開口1等)と梗攝(開口2等)では-εが出る。

燈 (曾)	tε ¹	彭 (梗)	bε ¹
等 (曾)	tε ³	孟 (梗)	mε ⁵
藤 (曾)	dε ³	庚 (梗)	kε ¹
		更 (梗)	kε ⁴
		杏 (梗)	hε ⁵

以下のように、-aŋが出ることもある。

baŋ ¹	鵬朋 (曾開一)
maŋ ³	猛 (梗開二)

梗攝開口の3等と4等では、口語音層で-iauが出る。

名明	miau ²
命	miau ⁵ (白) ~ mieŋ ⁵ (文)
晴	dʒiau ²
磬	tɕ'iau ⁴
成	hiau ²
星	ɕiau ²
羸	iau ²
影	iau ³

(10) 深・臻・曾・梗(文語音層)の各攝では-ieŋが出る。

tɕieŋ ¹	今 = 巾 = 京
--------------------	-----------

dieŋ² 沉 = 陳 = 成

ieŋ¹ 音 = 因 = 英

(11) 宕攝では -au あるいは -iau が出る。

tau¹	章當	ɦau⁵	巷項
dau²	長唐	tsau¹	壯葬
kau³	廣講	sau¹	桑霜
au²	王亡		
tɕiau¹	江疆	dʒiau⁵	匠象
ɦiau⁵	尙上	ɕiau¹	香商
dʒiau²	詳強	iau²	陽楊

(12) 通攝では -aŋ が出る。

taŋ¹	東冬終中鐘	taŋ¹	種腫
daŋ²	同銅	kaŋ¹	工弓宮
ɦaŋ¹	風豐蜂	saŋ¹	送

声調の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 平声は陰陽 2 類に分かれ、陰平調では無声音が、陽平調では有声音がそれぞれ出る。
- (2) 上声は陰陽を分けず、1 類をなしている。清音及び次濁音上声字が入っている。
- (3) 去声は陰陽 2 類に分かれる。全濁上声及び濁音の去声が陽去に入っている。
- (4) 入声は舒声化し、陽平と陰去に入っている。全濁入声字は非常気音になっているものと帯気音になっているものがある。

7 新化（横陽山）方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	m	f	
t	t'			l
ts	ts'		s	
tʂ	tʂ'		ʂ	ʐ
tɕ	tɕ'		ɕ	
k	k'	ŋ	h	ɦ
∅				

ts', tʂ', tɕ' は、有声音に近いような [dʒ], [dʒ̚], [dʒ̚] あるいは [ʒ] のように発音される。

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

l	e	ɛ	a	ɒ	o	ən
	ẽ		ã			õ
i	ie		ia		iə	in
	ĩẽ		ĩã		iəu	ĩõ
u	ue		ua		əu	uən
	uei		ũã	uai		
y	yi	ye			yə	yən
	ỹẽ					

3. 声調

声調の体系は以下のようである。

第1声	陰平	┘ 44
第2声	陽平	∨ 213
第3声	上声	∨ 31
第4声	去声	┘ 45
第5声	入声	∨ 24

第2声と第5声はゆるく屈折する音調である。

入声は舒声化している。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようである。

- (1) 全濁声母字は無声帯気音で発音される。破擦音と摩擦音の語頭子音では(声母の項の注記にあるように)有声音に近い音価をもつ。

皮(平)	p'i²	題(平)	t'i²
稻(上)	t'ɒ³	拌(上)	p'ɔ̃³
電(去)	t'ĩē³	豆(去)	t'ie³
別(入)	p'ie⁵	笛(入)	t'i⁵

- (2) 非・敷・奉母字では、口蓋化が進み、ɸ- で発音される。

ɸy¹	非	ɸyi¹	非飛
ɸyi²	肥	ɸyi³	扉妃匪
ɸyi⁴	肺費廢		

- (3) 軽唇音化されることなく、重唇音のままで発音される例が2つある。

縫(奉)	p'an²	(白) ~ fən²	(文)
浮(奉)	p'ɒ²		

- (4) 泥母字と来母字とは、ともに l- で発音される。

ləu² 努奴爐驢

但し、鼻音化韻母が後に続くと n- で発音される。

卵 nɔ̃² 亂 nɔ̃²

泥母字のなかには、細音（狭母音をもつ韻母）が後続すると、零声母になるものがある。

女 y² 泥（文）尼 i²
娘 ɿɔ̃²

口語音層では、声化韻で発音される。

泥 n₁² 你 n₁²

- (5) 精組字と知系字とは（口語音層において）区別されず、ともに ts-, ts' -, s- で発音される。

s¹ 私師 = 施詩
ts¹ 子紫 = 紙旨

- (6) 尖団音の区別はなく、精組（細音）字と見系（細音）字は、ともに tɕ-, tɕ', ɕ- で発音される。

tɕi⁴ 祭劑寄計
tɕi² 齊奇
ɕi¹ 西希

- (7) 知系字（流攝開口3等）では tɕ-, dʒ-, ɕ- が出る。

周 tɕiəu¹ 收 ɕiəu¹
丑 dʒiəu³ 守 ɕiəu³
臭 dʒiəu⁴ 手 ɕiəu⁴
酬 dʒiəu²
宙 dʒiəu⁴

通撰でも tɕ- が出る

竹（知） tɕiəu⁵ 燭（章） tɕiəu⁵

(8) 日母は、止撰開口字では、零声母が出る。

耳爾 e³
兒 e²
二 e⁴

その他では、零声母及び n-（口語音層）や dz-（文語音層）が出る。

讓 īŋ⁵ 入（性交） ia⁴
汝 y³ 如 y²
入 y⁵
肉 nīe⁵（他に、土音として in¹ という音もある）

熱 īe⁵（白）～ dzɛ⁵（文） 人 dzɛn²
忍 dzɛn³ 日 dzɛi⁵
染 dzɛ³

(9) 見系開口 2 等字は、口蓋化されることなく、以下の各撰において、k-, k'¹-, ŋ-, h-, fi- で発音される。

家（假） ka⁴ 嫁（假） ka⁴
客（梗） ha⁴ 卡 k'a²
夾（咸） ka⁴ 掐（咸） k'a⁴
咬（效） ŋa⁴ 敲（效） k'a⁴
硬（梗） ŋən⁴ 芽（假） ŋa²
間（山） kã⁴ 減（咸） kã⁴
江（江） kɔ̄⁴ 講（江） kɔ̄⁴

以下の例のように、3・4 等においても k- が出る。

鋸（遇合三） ke⁵
肩（山開四） kã⁴
裙（臻合三） k'uən²

(10) 臻・曾・梗の各攝において、口蓋化された $t\bar{e}$ - が出る。

$t\bar{e}i\bar{e}^1$	跟根（臻開一）	庚耕更（梗開二）
$t\bar{e}i\bar{e}^3$	羹耿（梗開二）	
$t\bar{e}ie^3$	隔革（梗開二）	
$d\bar{z}i\bar{e}^3$	肯（曾開一）	

(11) 莊組と章組では、口語音層に k' - が出る例がある。

窄（莊）	$k'a^5$
折（章）	$k'ue^3 \sim k'uai^3$

(12) 疑母の開口 1・2 等字は、口語音層では零声母が、文語音層では η - が出る。

我	o^3	顔	\bar{a}^3
眼	\bar{a}^3	雁	ϵ^4
額	ie^5	硬	\bar{y}^4

疑母開口 3 等字に対しては、零声母が出る。

業	$\bar{i}e^5$	驗	$\bar{i}e^4$
---	--------------	---	--------------

その他、以下の声母字で零声母が出る。

\bar{y}	黃（匣）	王（云）
\bar{y}	旺（云）	
\bar{y}	橫（匣）	

(13) 以下のような声母字で h - が出る。

$h\bar{y}$	{	香鄉荒盲（曉）
		方（非）
		芳（敷）
		商傷（書）
$h\bar{y}$	{	常嘗償嫦裳（禪）
		妨（敷）
		防房肪（奉）
		皇凰（匣）

hō ³	{	嘗餉 (書)
		上 (禪)
		享響 (曉)
		舫 (非)
		訪 (敷)
hō ⁴	{	上尙 (禪)
		喚向 (曉)
		換幻患宦 (匣)
		放 (非)

韻母の主要特徴については以下のようなものである。

(1) 果摂(歌韻及び戈韻)は -o で発音される。たとえば以下のようなものである。

波 (戈)	po'	多 (歌)	to'
左 (歌)	tso ³	哥 (歌)	ko'
科 (戈)	k'o'	我 (歌)	o ³
鵝 (歌)	o ²	火 (戈)	fi o ³

(2) 假摂開口 2 等及び 3 等に対して、主母音は -a が出る。

	2 等	3 等
tʂa		遮蔗
dʒa		扯
ʂa		蛇余射
ka	家夾	
k'a	掐	
ɣa	牙芽	
ha	下	
tɕia		借
dʒia		斜
ɕia		謝寫
ia		也野

(3) 遇摂の魚韻と虞韻は，知系と見系において，同じく -y が出る。

təy³	拳（魚） = 主（虞）
əy⁴	書（魚） = 輸（虞）

遇摂の模・魚・虞の諸韻は，端・知系字で -əu が出る。

təu	賭都（模）
t'əu	土吐度（模）
ləu	奴怒魯（模）
tsəu	租組（模）
dzəu	助鋤（魚）
səu	素訴（模） 數（虞）

その他に，合口要素を消失し，-i の出るものが若干ある。

鋸（名詞）	təi⁴	鋸〔動詞〕は kɛ⁴
履	ni³	
婿	əi⁵	

(4) 蟹摂開口 1・2 等字は -ɛ で発音される。

拜	pɛ⁴	派	p'ɛ⁵
敗	p'ɛ⁵	胎	t'ɛ¹
袋	t'ɛ⁵	來	nɛ²
蔡	dzɛ⁵	腮	sɛ¹
措	k'ɛ¹	街	kɛ¹
海	hɛ³		

見系字では -ue が出る。

蓋	kue⁴	（白）～ kɛ¹	（文）
開	k'ue¹	（白）～ k'ɛ¹	（文）

蟹摂合口 1 等では -e が出る。

pe	杯輩
p'e	背配

	me	梅媒
	te	堆對
	t'e	隊推腿
	tse	最
	dze	罪
但し	li	内累類

(5) 效攝開口1・2等字には -ɒ が出る。

ɒ	寶保 (I) 包胞 (II)
mɒ	毛冒帽 (I) 猫茅 (II)
tɒ	刀島倒 (I)
tɒ	早蚤 (I)
sɒ	掃 (I)
k'ɒ	考靠 (I) 敲 (II)

效攝3・4等字は -iə で発音され、流攝1等字と合流している。

niə	漏陋樓 (流) 燎聊了料廖 (效)
t'iə	豆痘逗 (流) 條調跳挑 (效)

(6) 流攝開口1等字は -iə と発音される。

剖	p'iə	豆	t'iə
某	miə	茂貿	miə
狗	təiə	口	tə'iə
候喉猴	fiə	厚	fiə

流攝開口3等は、遇撮合口3等や通撮合口3等と同じく -iəu と発音される。

liəu	旅呂侶 (遇) 劉流留柳 (流)
təiəu	周州舟糾九酒救帚呪 (流) 竹菊 (通)
dʒiəu	舅紂宙就舊 (流) 娶辱褥束序 (通)
əiəu	收休手首守朽 (流) 屬叔 (通)

(7) 咸摂と山摂の開口（洪音）字は -ã で発音される。

山 sã¹ 籃 nã¹

山摂の合口 1 等は -õ で発音され、宕摂と合流している。

põ 般搬（山）邦幫（宕）
 p'õ 盤（山）旁龐（宕）
 tõ 短端（山）當黨（宕）
 sõ 栓門（山）霜省（宕）
 kõ 冠館（山）光（宕）

(8) 深・臻・曾・梗の4つの摂では、-n が出る。

tɕin 今 = 巾 = 京
 kən 根（文） = 更（文）

(9) 梗摂では、開口の2等字に -iẽ が、3等字や4等字に -iã がそれぞれ出る。

生（Ⅱ）	ɕiẽ¹	病（Ⅲ）	p'iã¹
更耕（Ⅱ）	tɕiẽ¹	井（Ⅲ）	tɕiã¹
羹耿（Ⅱ）	tɕiẽ³	輕（Ⅲ）	tɕ'iã¹
杏（Ⅱ）	ɦiẽ³	釘（Ⅳ）	t'iã¹
額（Ⅱ）	ie⁵	鼎（Ⅳ）	t'iã¹
		吃（Ⅳ）	dʒia¹
		踢（Ⅳ）	t'ia¹
		滴（Ⅳ）	tia¹

(10) 通摂には -ən が出て、深・臻・曾・梗の諸摂と合流している。

nən⁵ 能（文） = 龍
 fən¹ 昏 = 風
 ɕyən 分 = 勳 = 兄 = 胸

(11) 以下の諸字は、口語音において、鼻音韻尾の -n をもつ。

mən³ 母（流開一上）
 mən⁴ 墓（遇開一去）幕（宕開一入）

məŋ ⁵	目牧睦（通合三入）沐（通合一入）
iŋ ¹	肉（通合三入）
iŋ ²	牛（流開三平）宜儀疑（止開三平）蟻（止開三上）誼（止開三去）
iŋ ⁴	義（止開三去）毅

(12) 以下の諸字は声化韻で発音される。

ṇ ²	泥
ṇ ³	你
ṇ ⁴	〔不〕

声調の主要特徴については以下のようである。

- (1) 去声は陰陽を分けず、1類をなしている。
- (2) 入声は舒声化して、独立した類をなしている。

8 新化方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	m	f	v	
t	t'				l
ts	ts'		s	z	
tʂ	tʂ'		ʂ	ʐ	
tɕ	tɕ'	ɲ	ɕ		
k	k'	ŋ	h	ɦ	
∅					

ts' -, tʂ' -, tɕ' - は、有声音に近いような [d̥z̥], [d̥ʐ̥], [d̥ʑ̥] あるいは [ʑ̥] のように発音される。

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

ɿ	ɛ	ã	a	ə	o	õ	ɔ	əu	əŋ
i	iɛ	ia		iə		ĩõ		iəu	iŋ
	ĩɛ								
u	uɛ		ua	uə		ũõ			uəŋ
		ũã							
y	yɛ			yə	yo				yəŋ
	ỹɛ								

3. 声調

声調の体系は以下のようなものである。

第1声	陰平	┘ 44
第2声	陽平	√ 213
第3声	上声	∨ 31
第4声	去声	ㄣ 53
第5声	入声	ㄣ 35

第2声と第5声はゆるく屈折する音調である。

入声は舒声化している。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 全濁声母字は無声帯気音で発音される。破擦音と摩擦音の語頭子音では(声母の項の注記にあるように)有声音に近い音価をもつ。

皮(平)	p' i ²	題(平)	t' i ²
稻(上)	t' a ³	拌(上)	p' ɔ̃ ³
電(去)	t' i ⁴ ẽ ⁴	豆(去)	t' i ⁴ ə ⁴
集(入)	t _β ' i ⁵	笛(入)	t' i ⁵

- (2) 非・敷・奉母字はf- (あるいはv-) で発音される。

fə ¹	非飛
fə ⁵	肺費
və ²	肥

- (3) 軽唇音化されることなく、重唇音のままに発音される例がいくつかある。

p' ã ¹	飯(奉)
p' əŋ ⁵	縫逢(奉)
p' a ³	浮(奉)
p' i ⁴ ə ⁴	否缶(非)

p'u⁵ 赴訃(敷)

- (4) 泥母字と来母字とは、ともにl-で発音される。

ləu³ 魯奴努

ləu⁴ 露怒

但し、鼻音化韻母が後に続くとn-で発音される。

卵 nɔ³ 亂 nɔ̃³

泥母字のなかには、細音が後続すると、零声母になるものがある。

女 y³ 泥尼 i³

娘 ĩɔ³

- (5) 精組字と知系字とは(口語音層においては)区別されず、ともに, ts-, ts'-, s-で発音される。

tsɿ³ 子梓 = 紙旨

- (6) 尖団音の団別はなく、精組(細音)字と見系(細音)字は、ともに, tɕ-, tɕ'-(ç-), ɕ-で発音される。

tɕi⁴ 祭劑記季

ɕi² 齊奇

ɕi¹ 西希

- (7) 知系字(流攝開口3等)では tɕ-, tɕ' -, ç-が出る。

周 tɕiəu¹ 守 ɕiəu²

丑 tɕ' iəu³ 手 ɕiəu³

臭 tɕ' iəu⁴

酬 çiəu⁵

宙 tɕ' iəu⁴

通攝でも tɕ-が出る。

竹(知) tɕiəu⁵ 祝(章) tɕiəu⁵

(8) 日母は、止摂開口字では、零声母が出る。

耳爾	ə ³
兒	ə ²
二	ə ¹

その他では、零声母及び声化韻（口語音層）や ʒ（文語音層）が出る。

讓	ĩɔ̃ ⁴	入（性交）	ia ⁴
汝	y ³	若	yo ⁵
入	y ⁵	惹	yo ³
熱	ĩẽ ⁵		
人	ɲ ⁵ （白） ~ ʒyɛɲ ⁵ （文）		
忍	ʒyɛɲ ³		
日	əɲ ¹ （白） ~ ʒi ² （文）		

(9) 見系開口 2 等字は、口蓋化されることなく、以下の各撰において、k-, k' -, ɲ-, h-, ŋ- で発音される。

夾（咸）	ka ⁴	鋸（遇）	kə ⁴
架（假）	ka ⁴	覺（效）	kaɔ ⁴
街（蟹）	ke ¹	鞋（佳）	he ²
解（蟹）	ke ³	介（蟹）	ke ⁴
虹（江）	kɔ̃ ⁴	項（江）	ŋɔ̃ ⁴
敲（效）	k'aɔ ⁴	間（山）	kā ⁴
港（江）	ŋɔ̃ ⁴		

(10) 章組で、k' - が出る例がひとつある。

枝	k'ua ⁵
---	-------------------

(11) 曾・梗の各撰において、口蓋化された tɕ- が出る。

tɕĩẽ ¹	庚耕更（梗）
tɕĩẽ ²	層曾（曾）

(12) 疑母の開口1・2・3等で零声母が出る。

鵝	o ²	餓	o ⁴
惡	o ⁵	我	o ³
眼	ã ³	顔	ã ²
額	ie ⁵	硬	õ ¹
業	ĩẽ ⁵	驗	ĩẽ ⁴
牛	iəu ²		

その他、以下の声母字では、零声母で発音される。

õ 黄横（匣）王旺（云）

(13) 以下のような声母字でʂ-が出る。

ʂõ ²	傷（書）香郷（曉）
ʂõ ³	償（禪）響享（曉）
ʂã ²	嘗裳常（禪）
ʂõ ⁴	上（禪）

(14) 匣母に対して t' - が出る例がひとつある。

杏 t'ĩẽ⁴

韻母の主要特徴については以下のようなものである。

(1) 果摂（歌韻及び戈韻）は -o で発音される。たとえば以下のようなものである。

波（戈）	po ¹	多（歌）	to ¹
左（歌）	tso ³	哥（歌）	ko ¹
科（戈）	k'o ¹	我（歌）	o ³
鵝（歌）	o ²	火（戈）	ho ³

(2) 假摂開口2等及び3等に対して、主母音は -a が出る。

	2 等	3 等
tʂa	夾架	蔗
tʂ'a		車扯
ka		
ɕia		寫
ia		也野

(3) 遇攝の魚韻と虞韻は、知系と見系とにおいて、同じく -y が出る。

tɕy' 居（魚）＝朱（虞）
ɕy' 書（魚）＝輪（虞）

遇攝の模・魚・虞の諸韻は、端・知系字で -əu が出る。

təu 賭都（模）
t'əu 土吐度渡（模）
ləu 奴怒魯（模）
tsəu 租組（模）
ts'əu 初楚礎（魚）
səu 素蘇（模）數（虞）

(4) 蟹攝開口1・2等字は -ɛ で発音される。

拜	pɛ'	敗	p'ɛ'
袋	t'ɛ'	災	tɕɛ'
街	kɛ'	海	hɛ'

蟹攝合口1等では -ə が出る。

pə 杯背（背起來）
p'ə 背（背書）
mə 妹
fə 灰

tə	堆對
t'ə	推腿隊
lə	累類內
tsə	最
dzə	罪

(5) 效攝開口1・2等字には -aɔ̃ が出る。

paɔ̃	寶保 (I) 包胞 (II)
maɔ̃	毛冒 (I) 猫茅 (II)
taɔ̃	刀島倒 (I)
tsaɔ̃	早蚤 (I)
saɔ̃	掃 (I)
k'aɔ̃	考靠 (I) 敲 (II)

(6) 流攝開口1等字は -iə̃ と発音される。效攝3・4等字も、同じく、-iə̃ と発音され、両者は合流している。

miə̃	某 (流) 苗 (效)
tiə̃	斗 (流) 掉 (效)
t'iẽ	豆痘逗 (流) 跳 (效)
liə̃	樓 (流) 遼 (效)
tɕiẽ	狗 (流) 繳 (效)

流攝開口3等は、遇撮合口3等や通撮合口3等と同じく -iə̃u と発音される。

liə̃u	呂 (遇) 柳 (流)
tɕiə̃u	周州舟 (流) 粥竹菊祝 (通)
tɕ'iẽu	宙丑 (流) 曲 (通)
ɕiə̃u	休手守 (流) 屬叔 (通)

(7) 咸攝と山攝の開口 (洪音) 字は -ã̃ で発音される。

山	sã̃	籃	nã̃
---	-----	---	-----

山摂の合口1等は-õで発音され、宕摂と合流している。

põ	般搬(山) 拜幫(宕)
p'õ	盤(山) 旁(宕)
tõ	端(山) 當(宕)
sõ	算(山) 霜(宕)
kõ	館(山) 光(宕)

(8) 深・臻・曾・梗及び通の諸摂では-ŋが出る。

tɕiŋ	今 = 巾 = 京
kəŋ	根(文) = 更(文)

(9) 梗摂では、口語音層で、開口の2等字にĩẽが、3・4等字にĩõ(入声韻では-ia)がそれぞれ出る。

更耕(Ⅱ)	tɕĩẽ¹	輕(Ⅲ)	tɕ'ĩõ¹
杏(Ⅱ)	t'ĩẽ¹	頸(Ⅲ)	tɕĩõ²
藤(Ⅱ)	t'ĩẽ²	晴(Ⅲ)	dʒĩõ³
額(Ⅱ)	ie⁴	釘(Ⅳ)	tĩõ⁴
		錫(Ⅳ)	ɕia⁴

(10) 以下の諸字は、口語音において、鼻音韻尾の-ŋをもつ。

木(通合一入)	məŋ⁴
日(臻開三入)	ɕŋ¹
米(蟹開四上)	miŋ¹
蜜(臻開三入)	miŋ⁴

(11) 声化韻で発音される例がひとつある。

ŋ⁴	人
----	---

声調の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 去声は陰陽を分けず、1類をなしている。
- (2) 入声は舒声化して、独立した類をなしている。

9 武岡方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	b	m	f	v
t	t'	d	n		
ts	ts'			s	z
tʃ	tʃ'	ɕ	ʃ	ʃ	ʒ
k	k'	g	ŋ	h	ɦ
∅					

〔f-〕の音価は〔hç-〕のようである。

たとえば〔ɕie〕や〔ɕye〕は、〔hie〕,〔ɦye〕のように弱化して発音される。

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

ɿ	ɛ	a	ɑ	ə	o	aŋ	əŋ	oŋ
i	ie	iɛ	ia			iaŋ	iŋ	ioŋ
u		ua	ua	uə		uaŋ	uəŋ	
y	ye	ai			yo		yiŋ	
	ei	au						
	uei	iau		iəu				

3. 声調

声調の体系は以下のようである。

第1声	陰平	ˊ 44
第2声	陽平	ˊˊ 12
第3声	上声	ˋˊ 31
第4声	陰平	ˊ 35
第5声	陽平	ˊˊ 23

第2声はゆるくたるみつつ上昇する音調である。

第3声は短く上昇し山型となる部分をもつ音調。

第4声はやや短い音調である。

第5声は屈折する音調である。

入声は舒声化している。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようである。

- (1) 全濁声母字は有声音で発音される。一部、無声帯気音で発音されるものがある。全濁入声字には無声非帯気音で発音されるものがあるが大部分は帯気音で発音される。

皮(平)	bi ²	題(平)	di ²
稻(上)	dau ⁵	倍(上)	bei ⁵
地(去)	di ⁵	暴(去)	bau ⁵
避(入)	P'i ⁵	族(入)	ts'u ⁵

- (2) 非・敷・奉母字は、f- や v- で発音される。

飛非	fei ¹	肥	vei ²
肺費	fei ⁴		

微母字は文語音で v- が、口語音で m- がそれぞれ出る。

問	vəŋ ²
文	vəŋ ²
蚊	vəŋ ² (文) - məŋ ² (白)

忘 $v a \eta^5$ (文) ~ $m a \eta^5$ (白)
 網 $v a \eta^2$ (文) ~ $m a \eta^2$ (白)

(3) 軽唇音化されることなく、重唇音のまま発音される例がある。

蜂 (敷) $p' o \eta^1$ (白) ~ $f o \eta^1$ (文)
 浮 (奉) $b a u^2$ (白) ~ $v a u^2$ (文)
 赴 (敷) $p' u^5$

(4) 合口要素の -u が後に続く場合には、曉・匣母字は f- (v-) で発音され、非・敷・奉母字と合流している。

$f u^1$ 呼 (曉) = 夫 (非) = 敷 (敷)
 $v u^5$ 戸 (匣) = 婦 (奉)

(5) 泥母字と来母字とを区別せずに、ともに、n- (または η -) で発音される。

$n \epsilon^2$ 南藍
 ηi^2 尼梨

(6) 精組洪音字と知系字とを区別せずに、ともに、ts-, ts', s-などで発音される。

$s l^1$ 私師 = 施詩
 $t s l^2$ 子紫 = 紙止

(7) 尖団音の区別はなく、精組細音字と見系細音字とはともに $t \int$ -, $t \int'$ -, \int -で発音される。

$t \int i^4$ 際劑記計
 $t \int i \eta^2$ 精晶今斤

(8) 知系字 (流撮開口3等) は $t \int$ -, $t \int'$ -, \int -などで発音される。

抽	$t \int' i \epsilon u^4$	酬	$d \int i \epsilon u^2$
丑	$t \int' i \epsilon u^2$	宙	$d \int i \epsilon u^2$
臭	$t \int' i \epsilon u^4$	周	$t \int i \epsilon u^4$
書	$t \int i \epsilon u^4$	收	$\int i \epsilon u^4$
守	$\int i \epsilon u^2$	手	$\int i \epsilon u^2$

壽 ʒiəu⁵

通摂でも -iəu のように発音される。

竹 tʃiəu⁵ 育 iəu⁴
欲 iəu⁴

(9) 日母字は、止摂開口字で、零声母が出る。

耳爾 ə³
而兒 ə²
二 ə⁵

その他では、口語音層で ɲ- が、文語音層で ʒ- がそれぞれ出る。

日 ɲi⁴ (白) ~ ʒi⁵ (文)
肉 ɲioŋ⁴ (白) ~ zu⁵ (文)
讓 ʒiɛ⁵
染 ʒie³
熱 ʒie⁵

(10) 見系開口 2 等字は、口蓋化されることなく、以下の諸摂において k-, k' -, ɣ-, h-, fi- で発音される。

家 (假)	ka ¹	嫁 (假)	ka ¹
蝦 (假)	ha ¹	下 (假)	fiə ⁵
街 (蟹)	ka ¹	解 (蟹)	ka ³
鞋 (蟹)	fiə ²	敲 (效)	k'au ¹
咬 (效)	ɣau ¹	夾 (咸)	ka ⁵
衙 (咸)	fiɛ ²	間 (山)	kɛ ¹
限 (山)	fiɛ ⁵	角 (江)	ko ⁵
項 (江)	fiəŋ ⁵	杏 (梗)	fiəŋ ⁵

(11) 疑母及び影母の開口 1・2 等字では ɣ- が出る。

我 (疑一) ɣo³ 餓 (疑一) ɣo¹
硬 (疑二) ɣəŋ⁴ 愛 (影一) ɣɛ⁴

矮（影二） ɲe²

疑母開口3等字に対しては ɲ- が出る。

業 ɲie⁵ 驗 ɲie⁵

韻母の主要特徴については以下のようなものである。

(1) 果摂1等字（歌韻及び戈韻）は、-o で発音される。たとえば以下のようなものである。

波（戈）	po¹	多（歌）	to¹
左（歌）	tso³	哥（歌）	ko¹
科（戈）	k'o¹	我（歌）	ɣo³
鵝（歌）	ɣo²	火（戈）	ho³

(2) 遇摂の魚韻と虞韻は、知系と見系とにおいて、同じく -y が出る。

fjy¹	書（魚） = 須（虞）
tjy¹	舉（魚） = 主（虞）

(3) 蟹摂開口1・2等字は -a で発音される。

拜	pa⁴	派	p'a⁴
袋	da⁵	來	na²
財	dza²	菜	ts'a⁴
腮	sa¹	開	k'a¹

(4) 蟹摂合口1等と止摂合口3等では、端系字は開口に発音される。

對（蟹）	tei⁴	隊（蟹）	dei¹
腿（蟹）	t'ei³	罪（蟹）	dzei⁵
嘴（止）	tsei³	醉（止）	tsei⁴

(5) 流摂開口1等は -ai で発音される。

兜	tai¹	偷	t'ai¹
斗	tai⁴	頭	dai²
走	tsai³	樓	nai²
狗	kai³	口	k'ai³
候	ɸai²	厚	ɸai⁵

藕 ɲai³

(6) 咸摂及び山摂の開口1・2等字は -ɛ で発音される。

班 (山)	pɛ ¹	三 (咸)	sɛ ¹
山 (山)	sɛ ¹	淡 (咸)	dɛ ⁵
翻 (山)	fɛ ¹	肝 (咸)	kɛ ¹

(7) 咸摂と山摂の開口3・4等字は -ie で発音される。

尖	tʃie ¹	變	pie ⁴
驗	nie ⁵	綿	mie ²
甜	die ²	天	t'ie ¹
店	tie ⁴	見	tʃie ⁴

(8) 山摂合口1・2等字(見系以外)では -ə があらわれる。

般	pə ¹	盤	bə ²
半	pə ⁴	滿	mə ³
段	də ⁵	酸	sə ¹
卵	lə ³		

見系字では -uə があらわれる。

官	kuə ¹	館	kuə ³
寬	k'uə ¹	貫	kuə ³

以下の諸摂(入声韻)で -ə があらわれる。

白 (梗)	bə ⁵	墨 (曾)	mə ⁴
麥 (梗)	mə ⁵	北 (曾)	pə ⁵

(9) 宕摂の開口3等字では -ie が出る。

娘	nie ¹	兩	lie ³
張	tʃie ¹	唱	tʃ'ie ⁴
長	dʒie ²	香	ʃie ¹
牆	dʒie ²	陽	ie ²

宕攝の開口 3 等字には $-aŋ$ で発音されるものがある。

霜	saŋ ¹	爽	saŋ ²
装	tsaŋ ¹	狀	tsaŋ ²
創	ts'aŋ ¹	床	dzaŋ ²

(10) 江攝の開口 2 等は $-iɛ$ で発音される。

江	tʃiɛ ¹	講	tʃiɛ ²
降	tʃiɛ ²		

$-aŋ$ で発音されるものもある。

虹	kaŋ ⁴	扛	gaŋ ²
港	kaŋ ²	巷	ɦaŋ ²
項	ɦaŋ ²	窗	ts'aŋ ¹
双	saŋ ¹		

(11) 鼻音韻尾は $-ŋ$ の 1 種である。 $-ŋ$ は深・臻・宕・江・曾・梗・通の諸攝にあらわれる。

tʃiŋ ¹	今 (深) = 斤 (臻) = 蒸 (曾) = 京 (梗)
dʒiŋ ²	沉 (深) = 陳 (臻) = 乘 (曾) = 成 (梗)

(12) 以下の諸字では、口語音層において、鼻音韻尾の $-ŋ$ が出る。

猫 (效開二平)	maŋ ¹
尿 (效開四去)	niɑŋ ¹
謀 (流開三平)	moŋ ²
茂 (流開一去)	moŋ ²
貿 (流開一去)	moŋ ²
肉 (通合三入)	niɔŋ ¹
牛 (流開三平)	niɔŋ ²

声調の主要特徴については以下のようである。

- (1) 平声は陰陽 2 類に分かれ、陰平調では無声音が、陽平調では有声音がそれぞれ出る。
- (2) 上声は陰陽を分けず 1 類をなしている。全濁声母上声字は大部分が陽去に入っている。

(3) 入声は舒声化している。入声字は陽去に入っている。

pə ⁵	百伯北	p'ə ⁵	迫	bə ⁵	白
tʃye ⁵	決	tʃ'ye ⁵	缺	dʒye ⁵	絶
tʃi ⁵	績	tʃ'i ⁵	七	dʒi ⁵	直

10 祁東（新橋）方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	b	m	f	v	
t	t'	d	n			l
ts	ts'			s	z	
tʃ	tʃ'	dʒ	ɲ	ʃ		
k	k'	g	ŋ	h	ɦ	
∅						

ɲ は [ɲd] のように非鼻音化が観察される。

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

l	e	ɛ	a	ə	o	ei	ao	ein	oŋ
		ẽ	ã						
i	ie	iɛ	iɑ	iə			iao		ioŋ
ĩ		ĩɛ	ĩɑ						
u	ue	uɛ	uɑ	əu		uei		uein	
		ũɛ	ũɑ						
y	ye	ỹɛ			yo	yi			
						ỹĩ			

e と ɛ との音韻的対立があるのではない。e, ie など入声韻としてあらわれる。
表中の韻のほか、ər (兒化韻) がある。

3. 声調

声調の体系は以下のようである。

第 1 声	{	陰平	ˊ 34
		陽平	ˋ 22
第 2 声		上声	ˊ 45
第 3 声	{	陰去	ˋ 23
		陽去	ˋ 213
第 4 声		入声	ˋ 33

陽調は有声音であらわれる。

陰平は末尾で上昇する音調。

陽去はゆるく屈折する音調。

入声は舒声化している。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようである。

- (1) 全濁声母字は有声音で発音される。全濁入声字は一部は入声に、一部は陽平に入っている。

皮 (平)	bi ¹	題 (平)	di ¹
稻 (上)	dao ³	伴 (上)	bē ³
電 (去)	dīē ³	豆 (去)	dəu ³
筆 (入)	pi ⁴	傑 (入)	dʒie ⁴

- (2) 非・敷母字では f- (実際の音価は [f^h]) が出て、奉・微母字では ʒ- (実際の音価は [ʒ^hβ]) が出る。たとえば以下のようである。

f ^h yi ¹	飛非扇 (非)
f ^h yi ³	肺費 (敷)
ʒ ^h yi ¹	肥 (奉)
ʒ ^h yi ²	尾微 (微)
ʒ ^h yi ³	未味 (微)

(3) 軽唇音化されることなく、重唇音のまま発音される例がひとつある。

蜂（敷） p'og'

(4) 泥母字と来母字とは、鼻音化韻母が後続すると n- で発音され、その他は l- で発音される。

nē'	南 = 藍
nīē'	年 = 連
lu'	怒 = 露
ly'	呂 = 女

(5) 精組洪音と知系字とを区別せずに、ともに、ts-, ts' -, s- などで発音される。

sē'	衫 = 三
sue'	税 = 歲
dzog'	虫 = 從

(6) 尖団音の区別はなく、精組細音字と見系細音字とは、ともに、tʃ-, tʃ' -, dʒ- などで発音される。

dʒi'	齊 = 其
ʃy'	須 = 虛
ʃiā'	相 = 香
tʃiē'	尖 = 兼

(7) 知組と章組は tʃ-, tʃ' -, dʒ- などで発音される。

長（知）	tʃiā'	招（章）	tʃiao'
超（徹）	tʃ'iao'	照（章）	tʃiao'
朝（澄）	dʒiao'	少（書）	ʃiao'
趙（澄）	dʒiao'	韶（禪）	ʒiao'
長（澄）	ʒiā'	紹（禪）	ʒiao'

(8) 日母は、止撰開口字では ər が出る。

耳爾	ər'
而兒	ər'

二 er³

その他では、口語音層に **ɲ**- (あるいは l-) が出て、文語音層に **ʒ**- が出る。

日	ɲi ⁴ (白) ~ ʒi ¹ (文)
熱	ɲie ⁴ (白)
入 (性交)	lia ⁴
柔揉	ʒiə ¹
染	ʒiẽ ²

(9) 見系開口 2 等字は、口蓋化されることなく、k-, k' -, ɲ-, h-, fi- で発音される。

蝦	ha ¹	間	kẽ ³
瞎	ha ⁴	挾袂	ka ⁴
轄匣狹	fi ⁴	嫁	ka ³
虹	kã ³	客	k'a ⁴
角	ko ⁴	行	fiã ¹
敲	k'ao ¹	咬	ɲao ²
街	kɛ ¹	解	kɛ ²
界	kɛ ³	減	kẽ ²

その他にも

去 (遇合三去) hə³

(10) 疑母及び影母の開口 1・2 等字では ɲ- があらわれる。たとえば以下のようなものである。

愛	ɲɛ ³
岸	ɲẽ ³
眼	ɲẽ ²

疑母開口 3 等字に対しては **ɲ**- (あるいは l-) や零声母が出る。

ɲi ¹	疑宜儀
ɲi ³	藝
liə ¹	牛
ĩ ¹	銀

韻母の主要特徴については以下のものである。

- (1) 果摂(歌韻及び戈韻)は -o で発音される。たとえば以下のものである。

波(戈)	po ¹	多(歌)	to ¹
左(歌)	tso ³	哥(歌)	ko ¹
科(戈)	k'o ¹	我(歌)	ŋo ²
鵝(歌)	ŋo ¹	火(戈)	ho ²

- (2) 假摂開口3等に対して -ia が出る。

姐	tʃia ²	寫	ʃia ²
斜邪	ʒia ²	社	ʒia ²
謝	ʒia ³	蛇	ʒia ¹

- (3) 遇摂の魚韻と虞韻は、知系と見系とにおいて、同じく、-y が出る。

tʃy ¹	諸 = 居
ʃy ¹	書 = 虚

- (4) 蟹摂1等合口は、流摂と同じく -ə が出る。

mə ²	每梅煤(蟹) 某謀牟(流)
-----------------	---------------

例外として 去(遇攝) hə¹

- (5) 流摂3等字には -iə が出る。

秋	tʃ'iə ¹	周州舟	tʃiə ¹
丑	tʃ'iə ²	宙	dʒiə ²
臭	tʃ'iə ³	收	ʃiə ¹

- (6) 咸摂と山摂(洪音)では、開口に対して ē が、合口に対して ũē がそれぞれ出る。

南	nē ¹	山三	sē ¹
斬	tsē ²	干	kē ³
短	tūē ²	算	sūē ³
官	kūē ¹		

(7) 曾摂と梗摂の各摂では、2等では-einが出て、3等は鼻音化する。

争（梗二）	tsein'	生（梗二）	sein'
晶（梗三）	tʃĩ'	京（梗三）	tʃĩ'

(8) 鼻音韻尾は -n と -ŋ の2種がある。-ŋは通摂にあらわれる。深・臻の各摂では鼻音化韻母が出る。

tʃĩ'	針（深三） = 眞（臻三）
ʃĩ'	深（深三） = 身（臻三）
tʃĩ³	禁（深三） = 進（臻三）
tʃĩ'	今（深三） = 斤（臻三）

声調の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 平声と去声は、陰陽2類に分かれ、陽調に有声音があらわれる。
- (2) 入声は独立した類をなしている。

11 邵陽方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	b	m	f	v	
t	t'	d	n			l
ts	ts'	dz		s	z	
tɕ	tɕ'	dʒ	ɲ	ɕ		
k	k'	g	ŋ	h		
∅						

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

l	e	a	o	əu	ai	au	iŋ	eŋ	aŋ	ouŋ
i	ie	ia						ieŋ	iaŋ	
u	ue	ua		uei	uai	iau			uaŋ	
y	ye		yo				yŋ			

3. 声調

声調の体系は以下のものである。

第1声	}	陰平	┌ 45
		陽平	└ 13
第2声		上声	√ 31
第3声	}	陰去	└ 34
		陽去	√ 313
第4声		入声	└ 34

陰去はたるみつつ上昇する音調。

陽去は屈折する音調。

入声は舒声化し、末尾で微弱ながら上昇する音調。

陽調では有声音があらわれる。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようである。

- (1) 全濁声母字は有声音で発音される。全濁入声字の一部は無声非帯気音で、一部は帯気音で発音される。

皮（平）	bi'	題（平）	di'
稻（上）	dau'	伴（上）	baŋ'
電（去）	dieŋ'	豆（去）	dai'
筆（入）	pi'	值（入）	ts'ɿ'

- (2) 非・敷母字は h- で発音される。

huei'	非飛
huei'	肺費

- (3) 軽唇音化されることなく、重唇音のままで発音される例がひとつある。

浮（奉）	bau'（白） ~ fiəu'（文）
------	--------------------

- (4) 泥母字と来母字とは、ともに、n- で発音される傾向がみとめられる。

ny'	女 = 呂
neiŋ'	冷

但し

lu'	怒 = 路
-----	-------

- (5) 精組洪音と知系字とは区別されることなく、ともに、ts-, ts' -, s-などで発音される。

tsɿ'	子紫 = 紙止
sɿ'	私師 = 施詩

saŋ ¹	三 = 山
saŋ ²	傘 = 賞

- (6) 尖団音の区別はなく、精組細音字と見系細音字とは、ともに、tɕ- , tɕ' - , ɕ-などで発音される。

ɕy ¹	須 = 虛
tɕie ⁴	節 = 結

- (7) 日母は、零声母が出る。

耳爾	e ²
兒而	e ¹
二	e ³
如	y ¹
入	y ³

- (8) 見系開口2等字は、口蓋化されることなく、k- , k' - , ŋ- , h- , f- で発音される。

嫁	ka ³	敲	k'au ¹
夾	ka ⁴	咬	ŋau ²
蝦蟹瞎	ha ⁴	減	kaŋ ²
角	ko ⁴ (白) ~ tso ⁴ (文)	間	kaŋ ³
街階	kai ¹	虹	kaŋ ³
界届	kai ³		

その他、3等字においても

鋸 (遇Ⅲ)	ke ¹
去 (遇Ⅲ)	k'e ³ ~ tɕ'ie ³

- (9) 疑母及び影母の開口1・2等字ではŋ- があらわれる。

ŋai ³	艾 (疑) = 愛 (影)
ŋaŋ ³	岸 (疑) = 暗 (影)

疑母開口 3 等字に対しては η - が出る。

ηi^1	疑
ηi^3	蟻義議逆
ηie^4	業聶

韻母の主要特徴については以下のようなものである。

(1) 果撮（歌韻及び戈韻）は -o で発音される。たとえば以下のようなものである。

波（戈）	po^1	多（歌）	to^1
左（歌）	tso^3	歌（歌）	ko^1
科（戈）	$k'o^1$	果（戈）	ko^2

(2) 遇撮の魚韻と虞韻は、ともに、-y が出る。

$t\epsilon y^2$	猪（魚） = 珠（虞）
ϵy^1	書（魚） = 需（虞）

(3) 深・臻・曾・梗の諸撮には、鼻音韻尾の -ŋ が出る。

$t\epsilon iŋ^1$	今 = 巾 = 經
$dzeiŋ^1$	沉 = 陳 = 乘 = 成

声調の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 平声と去声は陰陽 2 類に分かれる。全濁上声字と全濁去声字とは陽去に入る。
- (2) 入声は舒声化し、独立した類をなしている。

12 零陵（蔡家舖）方言

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'		m	f	v	
t	t'	d	n			l
ts	ts'	dz		s		
tʃ	tʃ'			ʃ	ʒ	
tɕ	tɕ'	dʒ		ɕ	ʒ	
k	k'	g	ŋ	h	ɦ	
∅						

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

l	ɛ	a	uo	ə	æ	in	ein	oŋ
		ã						
i	iɛ	ia		iə				
	ĩẽ	ĩã						
u	uɛ	ua		əu	uæ		uein	
	uɛi	ũã						
y	yɛ		yo			yin		
yi		au		iəu				
		iaʉ		əi				

ã の音価は、鼻音韻尾が後続する (ãⁿ) のような発音である。

3. 声調

声調の体系は以下のようである。

第 1 声	陰平	ˊ 445
第 2 声	陽平	ˊ 44
第 3 声	上声	ˋ 53
第 4 声	陰去	ˋ 24
第 5 声	陽去	ˋ 324

陰平は末尾が上昇する音調

陰去は末尾が下降し、山型の音調をとる。

陽去は屈折する音調。

入声は舒声化している。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようである。

(1) 全濁声母字は有声音で発音される。全濁入声字も、同じく、有声音で発音される。

皮（平）	vi ²	題（平）	di ²
稻（上）	dau ³	倍（上）	vəi ³
電（去）	dīē ⁴	塾（去）	dīē ⁴
笛（入）	di ⁵	族（入）	dzu ⁵

(2) 非・敷母字に対しては f- があらわれ、奉母に対しては v- があらわれる。

fi ¹	非飛
fi ⁵	費
fae ⁵	肺
vi ²	肥

(3) 軽唇音化されることなく、重唇音のまま発音される例がひとつある。

不（臻合三入物非）	pi ⁵
-----------	-----------------

(4) 泥母字と来母字とは n- と l- によって区別される。

ni⁴ 你 ≍ li⁴ 李
 nã² 難 ≍ lã² 蘭
 niẽ² 年 ≍ liẽ² 連

(5) 精組洪音字と知系洪音字とは、ともに、ts-, ts'-, s-などで発音される。

tsɿ¹ 資 = 知
 sɿ¹ 私 = 詩
 ts'ɔŋ¹ 葱 = 充

(6) 尖団音の区別はなく、精組細音字と見系細音字とは tʃ-, tʃ'-, ʃ- で発音される。

tʃi⁵ 祭 = 計
 tʃiẽ¹ 尖 = 兼

(7) 端組は、t- (端), d- (定)が出るのに対して、透母字には ts'-(tʃ'-)が出る。

土	ts'əi ⁴	貼鉄帖	ts'æ ⁵
天	tʃ'i ¹	貪灘	ts'ã ¹
探	ts'ã ⁵	透砌	ts'ɛ ⁵
腿	ts'uei ³	挑	tʃ'iau ⁵
退	ts'əu ⁵	梯	ts'æ ¹
偷	ts'əi ¹	吞	ts'ein ¹

(8) 知組字には、口語音層で t-(d-) があらわれるものがある。

猪 (遇 III 知)	tiə ¹	沉 (深 III 澄)	din ⁵
麀 (臻 III 澄)	di ⁴	姪 (臻 III 澄)	din ⁴
長 (生長)(宕 III 知)	tyo ⁴	丈 (宕 III 澄)	dyo ⁴
長 (長短)(宕 III 澄)	dyo ²	直 (曾 III 澄)	di ⁴
住 (通 III 澄)	diə ³	虫 (通 III 澄)	din ²
竹 (通 III 知)	tiə ³	中 (通 III 知)	tin ¹
重 (輕重)(通 III 澄)	din ⁴		

他にも

穿 (山 III 昌) tu³

(9) 章組字（主に流摂開口3等）には $t\theta$, $t\theta'$ -, θ - などて発音されるものがある。

$t\theta i\theta^3$	粥（通）
$t\theta i\theta^5$	煮（遇）呪書
$t\theta' i\theta'$	丑
$t\theta' i\theta^5$	臭
$\theta i\theta^2$	酬仇綢鋤
$\theta i\theta^5$	宙壽受

(10) 日母は、止摂開口字では、零声母が出る。

耳	θ^3
而兒	θ^2
二	$a\epsilon^5$

その他では、 n -（口語音層）、 z -、声化韻などが出る。

熱	$na\epsilon^3$
肉	$ni\theta^3$ （白）～ dzu^2 （文）
軟	$ny\epsilon^4$ ～ $\tilde{\theta y\tilde{\epsilon}}^3$
日	$ʒ^1$
入（性交）	$z\eta^1$ （白）～ $ʒy^2$ （文）
人	η^2

(11) 見系開口2等字は、口蓋化されることなく、 k -、 k' -、 η -、 h -、 η -で発音される。

蝦	huo^1	咸	ηuo^2
學	ηuo^3	咬	ηuo^4
角	kuo^3	假	kuo^4
嫁	kuo^5	敲	$k'uo^1$
解	$ka\epsilon^3$	戒	$ka\epsilon^5$
鞋	ηa^2	虹	$k\tilde{a}^2$
減	$k\tilde{a}^3$	項	$\eta\tilde{a}^3$
牛	$\eta\theta^2$	額	$\eta\theta^2$

その他にも

鋸（遇合Ⅲ） kə⁵

去（遇合Ⅲ） hə⁵

(12) 疑母及び影母の開口1・2等字ではŋ- があらわれる。

ŋuo² 芽牙

ŋə² 牛

ŋā⁵ 案岸

3等字ではn- や零声母があらわれる。

ni² 宜疑

ɲiɛ¹ 業

ɲiɛ̃⁵ 驗

i⁵ 義議藝

その他に、h-, 声化韻, m- があらわれる。

hə² 魚

ha⁴ 硬

ɥ 五

mu² 鵝餓梧吳

(13) 以下では特字をあげる。

吃 i³

他 hə⁴

韻母の主要特徴については以下のようなものである。

(1) 果摂（歌韻及び戈韻）は、-u（白）～uo（文）が出る。

波（戈） puo¹ 破（戈） p⁴u⁵ ~p⁴uo⁴

歌（歌） ku¹ 多（歌） tu¹

科（戈） k⁴uo¹ 火（戈） hu¹ ~huo⁵

坐（戈） dzu² 我（歌） vu²

(2) 假摂開（合）口2等及び3等に対して、-əuが出る。

壩	pəu ⁵	怕	p'əu ⁵
馬	məu ¹	罵	məu ¹
蛇	dzəu ²	花	həu ¹
寡	kəu ¹	掛	kəu ⁵

(3) 遇攝の魚韻と虞韻は、知系と見系とにおいて、同じく、-y が出る。

tʃy ¹	居 (魚) = 朱 (虞)
ʃy ¹	書 (魚) = 輸 (虞)

遇攝は、他に、-əi, -(i)ə などがあらわれる。

補 (I)	pəi ¹
步 (I)	vəi ⁵
斧 (III)	fəi ¹
路 (I)	ləi ¹
租 (I)	tsəi ¹

褲 (I)	k'ə ⁵	女 (III)	niə ¹
鋸 (III)	kə ⁵	猪 (III)	tiə ¹
魚 (III)	hə ¹	住 (III)	diə ⁵
去 (III)	hə ⁵		

但し

做 (遇合 I)	tsɿ ⁵
----------	------------------

(4) 蟹攝開口 1 等字では -a, -əi や -əu が出る。

帶	tə ⁵	來	la ²
杯	pəi ¹	梅	məi ¹
蓋	kəu ⁵		

蟹攝の合口 1 等字では -əu が出る。

對	təu ⁵	退	ts'əu ⁵
罪	dzəu ⁵	催	ts'əu ¹

蟹摂の開口 2 等字では -a が出る。

拜	pa ⁵	派	p'a ⁵
買	ma ⁴	代	da ⁵
鞋	ɦa ²	矮	ɦa ⁴

蟹摂の開口 4 等では -ae が出る。

低	tae ¹	底	tae ⁴
第弟	dae ²	米	mae ⁴
犁	lae ²	泥	nae ¹
梯	ts'ae ¹	剃	ts'ae ¹
西	sae ¹	洗	sae ⁴

(5) 止摂開口 3 等字は -əi, -uo で発音される。

碑悲	pəi ¹
美	məi ³
自	dzuo ⁵ (白) ~ zɿ ⁵ (文)
己	kuo ³ (白) ~ tʃɿ ³ (文)

(6) 流摂開口 1 等字は、口語音層で -ɛ が出る。

頭	dɛ ²	走	tse ⁴
斗	tɛ ⁴	狗	kɛ ⁴
透	ts'ɛ ⁵	樓	lɛ ²

流摂開口 3 等では -iə が出る。

秋	tʃ'iə ¹	畫	tʃ'iə ⁵
丑	tʃ'iə ¹	收	ʃ'iə ¹
周州舟	tʃ'iə ¹	手守	ʃ'iə ¹
呪	tʃ'iə ⁵	獸	ʃ'iə ⁵
宙	dʒ'iə ⁵		

(7) 山摂開 (合口) 1 等には -uo が出る。

汗	uo ⁵	官	kuo ¹
---	-----------------	---	------------------

短 tuo'

-uo の韻は、山攝のほかにて、果（既述）・效・咸・宕及び江の諸攝にあらわれる。

包（效） puo'

敲（效） k'uo'

南（咸） nuo²

咸（咸） fuo²

當（宕） tuo'

方（宕） fuo'

學（江） fuo³

(8) 深・臻・江・曾の諸攝及び通攝には鼻音韻尾が出るが、他の咸・山・宕・梗の諸攝は鼻音韻尾を消失している。

(9) 以下のふたつの語で声化韻が出る。

五 ɥ'
人 ɥ'

(10) 以下では、各攝毎に対応してあらわれる韻母を列挙する。

果	開 I	u (白)	多歌
	合 I	u (白) ~ uo (文)	波破
假	開 II	əu (白) ~ a (文)	馬沙
	III	əu (白) / iɛ	蛇 / 扯姐
	合 II	u (白) ~ ua (文) / əu (白)	瓦 / 瓜寡
遇	合 I	ə / əi (白) ~ u (文)	租姑
	合 III	ə (白) / iə (白)	魚去 / 猪煮
蟹	開 I	a (白) / əi (白) ~ aɛ (文)	來帶 / 該杯
		əu	蓋
	II	a	買鞋

}		III	ɿ	世
		IV	ɑɛ (白)	米泥
		合 I	əu (白) ~ ̃əi (文)	揸
		II	uɑɛ	乖壞
		III	yɛ	歲
		IV	uɛi	桂
}	止	開 III	uo (白) / ̃əi (白) ~ i (文)	自己 / 碑利
			ɑɛ	篾二
		合 III	i	飛非
}	效	開 I	uo (白) / au (文)	考 / 毛刀
		II	uo (白)	包敲
		III	i (白)	燒廟
		IV	iɛ (白)	烏叫
}	流	開 I	ɑɛ (白) / ɛ (白) ~ əu (文)	後豆 / 頭
		III	iə / ə	手九 / 牛
}	咸	開 I	uo (白)	南男
		II	uo (白)	咸
		III	iɛ (白)	鹽
		IV	ĩɛ̃ (文)	念
		合 III	ã (文)	凡犯
	深	開 III	in	林心
}	山	開 I	uo (白) / a (白)	汗 / 辣
		II	a (白)	山
		III	iɛ (白) / ɑɛ (白)	錢淺 / 熱
		IV	iɛ (白)	田
		合 I	uo (白)	碗
		II	ũã (文)	慣

}		Ⅲ	yɛ (白)	船全
		Ⅳ	ĩɛ̃ (文)	縣
{	臻	開 I	ã (文)	根
		Ⅲ	in	新因
		合 I	ɛin	本
		Ⅲ	ɛin	文蚊
{	宕	開 I	uo (白)	當郎
		Ⅲ	yo (白) / a (白)	亮唱 / 兩
		合 I	ũã (文)	光黃
		Ⅲ	uo (文)	方
	江	開 II	uo (白) / ã (文)	學角 / 講項
{	會	開 I	əi (白) / ã (白)	北黑 / 燈
		Ⅲ	i (白) / in (文)	食 / 稱勝
		合 I	uɛ	國
{	梗	開 II	a (白) / uo (白) ~ ɛin (文)	硬 / 冷生
		Ⅲ	ia (白) / əu (白)	病命 / 尺石
		Ⅳ	ia	星壁
		合 II	uo (白) ~ uein (文)	橫
{	通	合 I	iə (白) / əi (白) ~ oŋ (文)	讀 / 宗屋
		Ⅲ	iə (白) / in (白) / oŋ (文)	住猪 / 虫重 / 弓

声調の主要特徴については以下のようである。

- (1) 清音入声字は陰去に入り，全濁入声字は陽平入っている。口語音層では，全濁入声字は，清音入声字と同じく陰去に入っている。

1. 声母

声母の体系は以下のようにまとめられる。

p	p'	β	m	f	v	
t	t'	d	n			l
ts	ts'			s	z	
tʃ	tʃ'			ʃ	ʒ	
tɕ	tɕ'			ɕ	j	
k	k'	g	ŋ	x	ɦ	
∅						

d-は閉鎖が弱まり、有声性の強い破裂的な〔l〕で発音される。

ʃ-は〔çʃ〕のように発音される。

h-は摩擦の強い〔χ〕である。

j-は母音の-iや-yの前にあらわれ、実際の音価は、無声化した〔ç〕である。

ɦ-は(-iや-yを除いた)母音の前にあらわれ、実際の音価は、無声化した〔h〕である。

2. 韻母

韻母の体系は以下のようにまとめられる。

l	ε	a	uo	ə	in	ein	oŋ
		ã					
i	ie	ia		iə			ioŋ
	ĩē	ĩã					
u	ue	ua		uə		uein	
	ũē	ũã					
y	ye		yo		yin		
	ei	au		əu			
	uei	iau					

表中の韻のほかには声化韻のmがある。

3. 声調

声調の体系は以下のようである。

第1声	陰平	∨ 324
第2声	陽平	∨ 34
第3声	上声	∨ 54
第4声	去声	∨ 35

陰平はゆるくたるみつつ上昇する音調。

上声は開始部で上昇し山型となる。やや短い。

去声ははじめに下降部分がある。

4. 音韻特徴

声母の主要特徴については以下のようである。

(1) 全濁声母字は有声音で発音される。p-, p'- に相配する有声音はβ-である。

皮(平)	βi²	題(平)	di²
稻(上)	dau¹	倍(上)	βei¹
電(去)	dĩe¹	墊(去)	dĩe¹
笛(入)	di²	族(入)	dzu²

tɕ-, tɕ'- に相配する有声音は(相配する関係からいえば dʒ- [あるいは ʒ-] であるはずなのだが)実際には、以下の例にみるように、j- が無声化した [ç] であらわれる。

tɕĩā	章張	tɕ'ĩā	槍唱	çĩā	強長
tɕin	巾眞	tɕ'in	親稱	çin	情陳

(2) 非・敷母字に対しては f- があらわれ、奉母に対しては β- があらわれる。

fi¹	非飛
fi¹	肺廢
βi²	肥

(3) 泥母字と来母字とは n- と l- に よって 区別される。

nā² 南 ≍ lā² 蘭

nīē² 年 ≍ līē² 連

(4) 精組洪音字と知系洪音字とは、ともに、ts-, ts' -, s- などで発音する。

sɿ¹ 私 = 師

suei⁴ 歲 = 稅

ts'og⁴ 葱 = 充

(5) 尖団音の区別はなく、精組細音字と見系細音字とは、ともに、tʃ-, tʃ' -, ʃ- で発音される。

tʃi⁴ 祭 = 計

tʃiē⁴ 尖 = 奸

(6) 知組字と章組字は、ts-, ts' - (tʃ-, tʃ' -, ʃ-) などで発音される。

tsu¹ 竹築(知) 祝粥(章)

tʃy¹ 猪殊株(知)

tʃi¹ 知蜘蛛(知)

tʃ' iə⁴ 臭(章)

tʃiə⁴ 周舟州(章)

tʃiə⁴ 書(知) 呪(章)

ʃiə² 綢(知) 酬(章)

ʃiə⁴ 紂亩(知) 受(章)

tʃie¹ 折蔗遮(章)

tʃie⁴ 哲(知)

(7) 日母は、止撮開口字では、零声母が出る。

耳爾 ə³

而兒 ə²

二 ɛ¹

その他では dz- (ʒ-, ʒ-) などが出る。

肉	dzu²
日	ʒi²
入 (性交)	ʒi²
熱	ʒie²

(8) 見系開口 2 等字は、口蓋化されることなく、k-, k'-, ɲ-, h-, fi- で発音される。

蝦	ha¹	奸	kā¹
瞎	ha²	減	kā³
間	kā¹	虹	ka¹
閒	hā²	項	fi¹
街	ke¹	界	ke¹
教	kau¹	敲	k'au¹
角	kuo¹	我	ɲuo³
餓	ɲuo¹		

その他にも

去 (遇合 III)	k'ə¹
鋸 (遇合 III)	ke¹

(9) 疑問及び影母の開口 1・2 等字では ɲ- があらわれる。

眼	ɲā¹
暗岸	ɲā¹
額	ɲə²

3 等字では n- や零声母があらわれる。

ni²	疑宜誼
i¹	義藝議
nie²	業
nīē¹	驗

韻母の主要特徴については以下のようである。

(1) 果摂 (歌韻及び戈韻) は -uo で発音される。

波（戈）	puo ¹	多（歌）	tuo ¹
左（歌）	tsuo ³	哥（歌）	kuo ¹
科（戈）	k'uo ¹	我（歌）	guo ³
鵝（歌）	ŋuo ²	火（戈）	huo ³

(2) 遇攝の魚韻と虞韻は、知系と見系とにおいて、同じく、-yが出る。

tɕy ¹	猪諸 = 居拘
ɕy ¹	書 = 虛

(3) 蟹攝の開口4等では-iが出る。

低	ti ¹	底	ti ³
犁	li ¹	泥	ni ²
米	mi ³	洗	ʃi ³

(4) 咸・山攝及び宕攝の洪音は合流して-ãで発音される。

sã ¹	三（咸）山（山）桑（宕）
pã ¹	般（咸）班（山）幫（宕）
kã ¹	肝（咸）甘（山）鋼（宕）

咸・山攝の細音は-ĩẽがあらわれ、一方、宕攝では-ĩãがあらわれる。

tɕĩẽ ¹	間沾	≠	tɕĩã ¹	江張
lĩẽ ²	連聯	≠	lĩã ²	良梁

(5) 曾攝及び梗攝は、ふつう、-nで発音される。

sein ¹	生（梗）森（深）
tsein ¹	增（曾）臻（臻）
çin ²	成程（梗）陳（臻）沉（深）

声調の主要特徴については以下のようなものである。

- (1) 入声は舒声化して、概略、清音入声字は陰平に入り、全濁及び次濁音入声字は陽平に入っている。

II. 各地方言同音字表

5. 湘鄉(月山)方言同音字表

1

- ts (1) 姿姿茲滋 (3) 梓子姊 (4) [] (山上一種刺人的東西)
- ts' (3) 此 (4) 刺次賜
- dz (2) 慈辭詞祠 (5) 自是痔字事士寺柿市視示誓逝氏似
- s (1) 師絲獅私斯思司 (3) 死 (4) 四肆
- i
- p (1) [] (女生殖器) (2) 逼筆必碧壁畢 (3) 彼比陛 (4) 秘噤敝蔽
痺閉
- p' (1) 披批 (2) 避霹劈匹辟僻 (3) [] (痞子, 人表現不好) (4) 屁
- b (2) 皮啤脾疲毳枇 (5) 被備鼻幣
- t (1) 低 (2) 滴笛敵的 (3) 底抵 (4) 帝
- t' (1) 梯 (2) 踢啼蹄惕逖 (3) 体 (4) 梯涕悌替逮
- d (2) 堤提題 (5) 弟第地
- n (2) 離厘梨犁 (3) 礼里李理鯉鯉體 (4) 麗力立粒栗吏歷聿 (5) 例利痢
- tʂ (1) 之芝支枝肢知 (2) 汁織唧侄姪執職質 (3) 展紙只指止旨 (4) 戰志
這至致制智
- tʂ' (1) 車 (2) 尺時遲持池弛赤斥匙 (3) 扯齒 (4) 直植殖值置
- dz (5) 治善
- ʂ (1) 詩屍施飾 (2) 濕失識室釋飾適 (3) 使史駛矢始屎 (4) 實扇試十捨
石什食世式勢
- tʃ (1) [] (小孩子用竹杆裝滿水, 用力不出去) (2) 跡即積績脊 (3) 擠
(4) 濟際劑祭
- tʃ' (1) 妻 (2) 漆七膝 (4) 籍疾集戚緝
- tʂ (2) 齊
- ʃ (1) 西犧茜熙希稀犀 (2) 泣習夕昔惜熄析息悉兮吸錫襲席媳隙胥婿 (3) 喜
洗銑 (4) 細戲
- k (1) 基機鷄筓飢肌 (2) 給急級吸擊激吉 (3) 幾己紀 (4) 計記寄既季繼
- k' (1) 欺溪 (3) 啓起豈 (4) 及汽極棄契器氣去
- g (2) 期奇其祁旗麒棋騎屹 (5) 技妓忌企
- fi (5) 系携
- φ (1) 衣依依伊 (2) 液一日壹夷姨遺移彝益易譯逸肄 (3) 椅已 (4) 意亦
奕億 (5) 易異

u

- p (3) 補 (4) 布佈
- p' (1) 舖 (3) 捕普匍譜 (4) 舖
- b (2) 婆不菩蒲葡 (5) 簿部步
- t (1) 都 (2) 讀毒督 (3) 肚賭
- t' (2) 突凸 (3) 土吐 (4) 詭兔禿獨
- d (2) 徒屠凶途荼 (5) 度渡鍍杜
- l (2) 廬蘆瀟鹿陸錄碌綠驢奴 (3) 虜魯櫓努 (5) 路露怒孺糯
- ts (2) 作 (3) 左佐 (4) 佐
- ts' (1) 搓 (2) 昨 (4) 措錯鑿
- dz (5) 挫坐座
- s (1) 梭蓑唆 (2) 速索 (3) 所鎖
- k (1) 估姑孤酷鍋 (2) 骨穀酷 (3) 古鼓股 (4) 雇故顧固
- k' (1) 枯 (2) 哭 (3) 苦 (4) 庫褲
- h (1) 乎呼膚敷俘 (2) 忽復福勿佛幅腹 (3) 虎輔斧撫府腐 (4) 富伏袱
服賦副赴付負
- fi (2) 糊壺胡湖狐芙浮 (5) 戶父護互附負婦
- φ (1) 汚巫誣烏 (2) 禾吳無屋 (3) 武伍五午舞 (4) 物 (5) 誤務霧

y

- t (1) 居豬車諸朱誅株殊 (2) 菊局橘 (3) 主舉 (4) 拘句據劇鋸注駐鑄
著
- t' (1) 区駮驅 (3) 唾出屈垂 (3) 処 (4) 処去
- d (2) 除渠拳厨櫛儲薯豎 (5) 住權矩巨炬拒距具俱柱
- ʃ (1) 書輸舒虛 (3) 暑水鼠許 (4) 術述稅絮銳
- fi (5) 樹芋
- φ (1) 淤 (2) 於如于孟虞余娛愉魚漁 (3) 宇禹禹羽予譽乳 (4) 疫役玉域
入 (5) 与楡預

ui

- n (1) [] (車輪向前) (2) 律 (3) 旅呂侶 (4) 律 (5) 淚類累
慮
- k (1) 規圭硅埤閨龜 (3) 鬼軌詭 (4) 桂貴
- k' (1) 虧 (3) 跪 (4) 愧

- h (1) 揮非飛輝 (3) 毀匪誹 (4) 悔費肺廢
 fi (2) 葵誰肥 (5) 擘慧惠穗
 phi (1) 威 (2) 危為唯微惟桅違圍 (3) 委透萎偉尾 (4) 韋偽偉胃謂魏
 尉慰蔚衛 (5) 未味魏位

yi

- t (1) 追
 t' (1) 吹
 d (2) 捶
 tʃ (1) [] (幾個人緊密的站在一起) (2) 卒 (3) 嘴咀 (4) 最醉
 tʃ' (1) 吹炊 (2) [] (帽子戴得深) (3) 取 (4) 趣粹翠脆崇
 tʃɔ (2) 徐隨隋 (5) 聚緒叙淑序
 ʃ (1) 須需戍雖胥 (4) 睡歲銳

yi

- ʃ (1) 鮮宣軒

iē

- p (1) 辺鞭 (3) 扁遍𦉳編 (4) 變
 p' (1) 編篇偏 (4) 遍片騙
 b (5) 辯辯便
 m (1) [] (咪) (2) 眉迷謎綿綿眠 (3) 美米免勉 (4) 蜜密密 (5)
 面
 t (1) 顛 (3) 点典 (4) 店
 t' (1) 天 (3) 舔
 d (2) 田甜 (5) 奠墊電殿
 n (2) 廉連萱蓮 (3) 臉 (4) 恋 (5) 練煉鍵
 tʃ (1) 尖 (3) 剪 (4) 箭煎薦
 tʃ' (1) 阡千簽遷 (4) 踐
 tʃɔ (2) 前錢
 ɲ (1) 研 (2) 尼霓泥年言炎嚴延筵宜沂疑誼 (3) 你 (4) 燕驗毅芸 (5)
 義念儀蟻議
 ʃ (1) 仙先掀 (3) 閃頭險 (4) 羨綫獻憲
 k (1) 兼肩堅 (3) 繭檢 (4) 見劍建
 k' (1) 牽 (4) 欠歉

- g (2) 鉗黔虔 (5) 件健
 fi (2) 賢嫌 (5) 現
 phi (1) 烟咽臙 (2) 涎塩然燃 (3) 演染掩艷 (4) 逆燕宴厭

ue

- k (2) 割国刮
 k' (2) 闊
 h (2) 鴿合或惑穫
 phi (2) 越月閱日粵

uē

- n (1) [] (男生殖器) (5) 乱
 k (1) 肝柑柑干官棺冠 (3) 杆竿袒袒敢橄館管 (4) 干冠灌罐
 k' (1) 勘刊寬 (3) 坎款皖
 k' (4) 看
 ŋ (2) 愚 (3) 女軟語 (5) 遇御
 h (1) 歛 (3) 緩 (4) 漢
 fi (2) 寒韓含函船弦玄懸 (5) 汗旱焊換梟岸
 phi (1) 渊安鴛 (2) 鉛元園丸袁沿原源員圓援緣 (3) 碗遠腕 (4) 怨暗案按
 (5) 岸換願院

ye

- t (2) 奪決
 t' (2) 脫缺穴
 tʃ (2) 絕
 tʃ' (2) [] (農家常用的家具)
 ʃ (2) 說雪血薛学 (3) 掙

ÿē

- t (1) 端專磚 (3) 短軫 (4) 絹
 t' (1) 穿川圈 (3) 犬 (4) 勸串
 d (2) 团傳船 (5) 断段緞
 tʃ' (1) 施 (3) 淺
 tʃ (2) 全泉
 ʃ (1) 酸宣軒 (3) 癖選 (4) 蒜算

e

- p (2) 白迫百伯柏北撥
- p' (2) 別迫潑魄
- m (1) [] (把餅干折開) (2) 脈黑麥瞞滅末沫默 (3) 滿 (4) 沒
(5) 孟
- t (1) 爹 (2) 德得折哲浙
- t' (2) 跌鉄疊貼帖特 (4) 諜碟蝶
- d (2) [] (感到很突然的事情發出的聲音)
- l (2) 列烈猎裂劣
- f (2) 接節則厠責仄賊
- f' (2) 切澤妾策測厠册擇 (4) 截捷
- ʃ (2) 黑涉塞設色摄嚇歇協協泄 (4) 扇舌舍峽狹匣
- k (2) 革格隔甲結揭
- k' (2) 刻克客傑
- φ (2) 壓熱押乙 (3) 也冶 (4) 頁叶

ẽ

- p (1) 崩般搬 (4) 半
- p' (1) 潘 (4) 判叛
- b (2) 盤彭澎 (5) 拌伴
- t (1) 灯登 (3) 等凳
- t' (1) 吞 (3) [] (台階的一步一步) (4) [] (兩人抬物，兩人勞動
比賽)
- d (2) 騰騰藤 (5) 邓
- n (2) 能
- ts (1) 憎增曾争挣 (4) [] (蒸飯的用具)
- ts' (3) 且 (3) 贈襯
- s (1) 生參森僧犧 (3) 很省
- k (1) 根跟庚耕羹更 (3) 耿簡 (4) 更
- k' (1) 亨 (3) 肯懇懇遺砍
- ŋ (1) 恩 (2) 業聶額 (5) 硬
- fi (2) 痕衡恒 (5) 恨杏善

a

- p (1) 捌八 (3) 擺 (4) 拜

- p' (3) 用棍子挑東西 (4) 拔
- b (2) 排牌 (5) 敗
- m (1) 媽嗎麼 (2) 埋蠻 (3) 買 (4) 賣 (5) 饅慢蔓
- t (2) 答搭達 (3) 打歹者 (4) 帶戴
- t' (2) 塔 (3) 太泰態汰
- d (5) 大
- l (1) 拉拿 (2) 蠟臘納 (3) 那賴奶 (4) 辣那 (5) 奈耐
- ts (1) 齋 (2) 扎闌札雜 (3) 咱 (4) 債
- ts' (1) 猜 (2) 插察 (3) [] (用力放東西) (4) [] (炸)
- dz (2) 柴豺 (5) 寨
- s (1) 殺 (2) 殺利 (4) 刹
- k (1) 階街 (2) 夾 (3) 解 (4) 界戒介疥届械
- k' (1) [] (擦) (2) [] (拧) (3) 卡
- g (5) [] (走路很慢)
- h (1) 哈 (3) [] (笨蛋, 呆) (4) 峽 [] (窄)
- fi (2) 選鞋
- φ (2) 呵 (4) [] (回答的叫聲)

ã

- p (1) 斑班頒 (3) 板版 (4) 扮
- p' (1) 攀 (4) 派盼
- b (5) 瓣辦
- t (1) 单担耽丹 (3) 胆 (4) 担石旦誕
- t' (1) 貪灘攤攤 (3) 毯坦 (4) 探嘆炭
- d (2) 彈譚談痰潭壇 (5) 淡蛋譚
- n (1) 拉 (2) 蘭欄藍籃南男難 (3) 那奶 (4) 覽濫 (5) 爛
- ts (1) 簪 (3) 斬展 (4) 贊站占戰
- ts' (1) 餐參 (3) 慘產铲 (4) 燦
- dz (2) 蚕殘孱痰 (5) 但暫漸站
- s (1) 山三杉 (3) 傘散 (4) 撤散
- k (1) 姦艱 (3) 簡柬減棟繭 (4) 干監間鑿艦
- k' (1) [] (水不滿) (3) 砍 (4) 看
- ŋ (1) [] (兩個人靠近) (2) 鴨崖顏岩 (3) 眼矮 (4) 咬 (5) 雁

涯艾

ai

- p (1) 杯悲卑碑 (2) 背輩貝
- p' (1) 胚 (3) 丕配沛
- b (2) 培賠陪 (5) 倍
- m (2) 煤媒枚徽梅某謀 (3) 每畝 (4) 妹茂貿 (5) 妹茂貿
- t (1) [] (一株水稻) (3) 斗抖陡 (4) 斗
- t' (1) 胎偷 (3) [] (一時間你借錢) (4) 透
- d (2) 台頭抬投 (5) 豆痘逗
- l (2) 來樓 (3) 簾 (4) 耒 (5) 漏
- ts (1) 裁哉災 (3) 宰嶽走 (4) 載再奏
- ts' (1) [] (用兩只手把椅子搬運, 叫小孩小便) (3) 采彩睬 (4) 菜蔡
- dz (2) 裁才材財愁 (5) 在
- s (1) 搜 (3) 叟 (4) 瘦
- k (1) 勾溝鉤 (3) 狗 (4) 構購够
- k' (1) [] (扣, 勒) (3) 口 (4) 寇扣叩
- g (5) [] (打嗝)
- ŋ (2) 歐毆 (2) 癌呆 (3) 偶藕 (4) 愛
- h (1) 嘿 (4) 核吼
- fi (2) 侯喉猴 (5) 厚候后
- φ (1) [] (嘆詞) (2) 而兒 (3) 汝耳爾 (4) [] (感嘆詞)
(5) 二

au

- p (1) 包苞胞褒 (3) 宝保堡飽 (4) 報爆豹
- p' (1) 拋 (3) 跑 (4) 炮泡
- b (2) 浮 (5) 暴抱刨
- m (1) 猫 (2) 毛矛茅 (3) 卯 (4) 冒貌 (5) 帽沒
- t (1) 刀朝招沼召 (3) 禱倒島搗 (4) 倒到照
- t' (1) 滔超 (3) 討 (4) 套
- d (2) 朝涛桃逃掏淘陶潮嘲晁 (5) 蹈盜道趙稻兆召
- l (1) [] (一種動物的氣味) (2) 牢勞六陸 (3) 老惱腦 (4) 撈
(5) 鬧

- ts (1) 糟遭 (3) 棗早藻蚤找爪 (4) 灶
- ts' (1) 操抄 (3) 草炒 (4) 造燥操糙
- dz (2) 曹槽 (5) 皂造
- s (1) 騷 (3) 掃嫂稍 (4) 掃哨
- k (1) 高膏糕辜 (3) 搞稿 (4) 告誥
- k' (1) 敲 (3) 考烤铐拷 (4) 靠
- g (3) 搞
- ŋ (1) [] (煮稀飯) (2) 昂敖熬 (3) 咬襖 (4) 澳拗奧懊
- h (1) 薺 (3) 好 (4) 好耗
- fi (2) 毫壕滑 (5) 号浩

iau

- p (1) 標彪飄 (3) 表
- p' (1) 飄 (3) 漂 (4) 票漂
- b (2) 瓢嫖
- m (3) 渺秒妙 (2) 苗描 (3) 渺秒妙 (4) 妙 (5) 廟
- t (1) 雕刁 (3) 烏 (4) 掉調吊釣
- t' (1) 挑 (3) [] (相互对換物件) (4) 跳
- d (2) 調条 (5) [] (不干事情, 東走西跑)
- n (2) 僚療聊療遼 (5) 料廖
- tʃ (1) 椒焦蕉 (3) 剿 (4) [] (很困難的人)
- tʃ' (1) 敲 (3) 悄 (4) 雀
- ʒ (2) 瞧樵
- ɲ (2) 肮 (3) 了 (4) [] (把指頭翹起来) (5) 尿
- f (1) 消宵肖簫燒 (3) 曉小 (4) 哮笑少校孝
- k (1) 交膠郊駁矯 (3) 餃狡 (4) 教叫覺
- k' (1) [] (批評不服) (3) 巧 (4) [] (別人講了他不好聽的話)
- g (2) 喬橋僑 (5) 橈
- fi (2) 韶 (5) 校効
- φ (1) 腰夭妖邀 (2) 謠遙搖 (3) 擾繞 (4) 要 (5) 耀

ua

- s (2) 刷
- k (1) 乖 (3) 灣 (4) 怪

- k' (1) 夸 (3) 塊 (4) 怪会筷
- h (1) 尧 (2) 尧法髮 (4) 罰伐筏闊
- fi (2) 懷槐 (5) 壞
- φ (1) 歪 (2) 挖娃袜 (4) 滑猾
- uā
- s (1) 珊瑚刪栓門
- k (1) 関観 (4) 貫慣
- k' (1) 棺
- h (1) 翻番 (3) 反返 (4) 乏販
- fi (2) 還凡完環煩繁帆樊梵 (5) 患飯幻範犯
- φ (1) 弯湾 (2) 玩頑 (3) 晚挽腕 (5) 万
- uai
- t (1) 堆 (4) 兌对隊
- t' (1) 推 (3) 腿 (4) 退
- d (2) [] (兩個人抬東西) (5) 代待袋黛貸岱
- l (2) 雷 (3) 壘 (4) [] (把褲脚往上拉) (5) 内
- ts (1) [] (身体經常不好)
- ts' (1) 催摧崔
- dz (2) [] (病人走路東倒西歪) (5) 罪
- s (1) 衰 (3) (4) 賽碎帥
- k (1) 該 (3) 改 (4) 蓋
- k' (1) 開 (3) 凱 (4) 慨慨
- h (1) 灰恢 (3) 海否 (4) 盒活
- fi (2) 回蛔浮 (5) 会害亥匯
- φ (1) 哀 (2) 呆 (4) 爰 (5) 外
- o
- p (1) 巴爸爸 (3) 把 (4) 霸坝
- p' (2) 扒怕拍 (4) 怕
- b (2) 爬 (5) 吧罷
- m (1) 媽 (2) 麻 (3) 碼馬 (4) 麦 (5) 罵
- t (1) 遮 (2) [] (取暖) (3) [] (握在手里) (4) 拓蔗
- t' (1) 它他車 (2) 尺茄 (3) 扯 (4) [] (用脚扒)

ts (1) 抓 (4) 炸詐
 ts' (1) 叉差
 tɕ (2) 茶查 (5) 乍
 s (1) 沙紗砂杉 (3) 耍 (4) 晒
 k (1) 瓜 (3) 寡 (3) 挂卦嫁
 k' (1) 穹跨 (4) 膀
 ŋ (2) 牙芽 (3) 瓦啞 (5) 硬
 h (1) 花 (4) 化
 fi (2) 華 (5) 劃画
 φ (1) 蛙 (3) [] (感嘆詞) (4) [] (感嘆詞) (5) 話

ō

ts (1) 爭
 ts' (4) 創
 s (1) 桑双
 k' (1) 坑 (3) [] (咳嗽)
 fi (2) [] (走)

io

p (2) 壁
 p' (2) 劈
 tʃ (2) [] (農村房子頂上。脊骨) (3) 姐 (4) 借
 tʃ' (4) [] (蓆子)
 tɕ (2) 邪斜 (5) 謝
 ʃ (1) 蝦些 (3) 写瀉 (4) 石射
 k (1) 家 加 (3) 假 (4) 嫁伽架
 k' (2) 喫
 fi (2) 蛇 (5) 下厦社夏
 φ (1) 呀鴉耶椰 (2) 爺 (3) 野 (4) 亞 (5) 夜

iō

t' (3) [] (把肚子挺起来) (4) 聽
 d (2) [] (拿起来)
 ɲ (2) 贏 (4) [] (性交)
 ʃ (1) 星 (3) 醒

k (1) [] (一個迷信) (3) 顛
k' (4) [] (一種迷信用具, 鉄做的)
fi (2) 成

əu

p (1) 波菠玻 (2) 剝博駁 (4) 播
p' (1) 坡 (2) 婆朴勃勃悖瀑撲 (3) 撲 (4) 薄破
m (1) 摸 (2) 磨魔模木目牧 (3) 母畝 (4) 莫漠 (5) 墓幕暮慕
t (1) 多 (2) 脚着覺 (3) 朶躲
t' (1) 施 (2) 托 (3) 妥 (4) [] (蓋起來)
d (2) 駝 (5) 舵惰
l (1) [] (哄小孩) (2) 羅蘿籬籬 (3) 卵 (4) 落榮
ts (1) 租 (2) 卒足 (3) 祖阻組 (4) 做
ts' (1) 初粗 (2) 促 (3) 楚 (4) 醋族
dz (2) 鋤 (5) 助
s (1) 梳疏蘇酥
ʃ (2) 学削 (4) 勺
k (1) 哥歌戈 (2) 攔各闊郭廓 (3) 果裏 (4) 個過*化
k' (1) 苛科 (2) 磕殼拈 (3) 棵顆可 (4) 課
ŋ (2) 吳蚩俄俄鵝娥鵞鄂 (3) 我 (5) 臥餓
h (1) [] (啜) (2) 霍 (3) 火夥 (4) 貨鶴
fi (2) 河何和荷 (5) 賀
φ (1) 窩呵蝸握 (2) 沃惡 (4) [] (把狗要叫它來)

iəu

φ (2) 略約藥岳弱若

iə

t (1) 周丟州洲舟 (2) 菊竹祝粥燭筑 (3) 帚 (4) 呪
t' (1) 抽 (2) 軸畜觸 (3) 丑 (4) 嗅臭
d (2) 仇酬籌躊綢稠 (3) 宙
n (1) 溜 (2) 劉流留 (3) 柳 (5) [] (從上面慢慢地滑下來)
ŋ (1) [] (拉) (3) 酒 (4) [] (宝塔的曲折台階)
ŋ' (1) 秋初
ɕ (5) 就袖

- n (2) 牛 (3) 扭 (4) [] (姑娘跳舞)
- f (1) 収羞休修 (2) 叔旭 (3) 手首守朽 (4) 属熟秀獸蜀
- k (1) 糾鳩 (3) 九久韭 (4) 究救
- k' (1) 丘邱 (2) 曲束
- g (2) 求球 (5) 旧舅售
- fi (5) 寿受授
- φ (1) 忧優攸悠幽 (2) 游尤猶由油郵浴柔肉 (3) 友有 (4) 幼育欲獄鬱
(5) 右祐佑又

in

- p (1) 賓濱彬冰兵 (3) 本笨稟丙柄秉餅 (4) 奔并
- p' (1) 拼乒 (3) 品聘
- b (2) 盆平便頻貧瓶屏評萍凭 (5) 病
- m (1) [] (蚊子) (2) 門盟們民明閩鳴名 (5) 命
- t (1) 丁釘 (2) 頂鼎 (4) 訂
- t' (1) 聽 (3) 挺艇 (4) 聰
- d (2) 亭停廷庭 (5) 定
- n (2) 麟林鱗臨淋鄰凌菱陵靈 (3) 領令冷 (5) 令另
- f (1) 津精睛晶 (3) 井 (4) 進晋
- f' (1) 親青清 (3) 寝請 (4) 浸侵
- q (2) 秦脣晴尋 (5) 尽淨淨
- n (2) 寧銀檸迎
- f (1) 辛新薪心芯欣興星凶匈胸 (3) 醒 (4) 信性姓迅訊
- k (1) 今巾金斤筋京驚荊絳 (3) 謹緊錦景警 (4) 禁勁莖竟境鏡競敬脛徑
- k' (1) 欽輕卿 (3) [] (壓住) (4) 僅慶
- g (2) 勤琴禽芹 (5) 近
- fi (2) 行熊刑型刑邢雄 (5) 幸

ən

- t (1) 中東針鐘蒸真冬貞偵珍征衷忠終 (3) 董懂枕診整種 (4) 凍棟震振鎮症
征正証中政種衆
- t' (1) 通冲称充 (3) 統桶 (4) 称疼痛趁銃
- d (2) 重童同成陳虫桐銅沉臣塵城誠呈程承澄丞逞 (5) 動洞重陣仲
- n (1) 髻 (2) 龍籠隆農濃膿 (5) 弄

- ts (1) 宗棕踪 (3) 總 (4) 綜縱
- ts' (1) 聰匆葱 (3) [] (推一下)
- dz (2) 崇從叢 (5) 頌
- s (1) 松 (3) 聳倦 (4) 宋送
- k (1) 工攻功邀恭公弓蚣躬宮 (3) 鞏 (4) 貢供
- k' (1) 空 (3) 恐孔 (4) 控
- g (5) 共
- h (1) [] (兩個小孩子打鬧) (3) [] (欺騙) (4) [] (討厭)
- fi (2) 紅馮 (5) [] (菜長得很快)

iən

- ʃ (1) 深申呻伸紳身声升 (3) 審婢沈 (4) 勝聖
- fi (2) 神乘辰晨唇繩 (5) 盛甚腎
- ϕ (1) 臙英因音姻殷陰鷹嬰鸚 (2) 寅人淫仁容溶榕蓉絨融茸 (3) 飲勇引隱影
蛹涌孕刃 (4) 印苾擁 (5) 用傭任認妊仍

uən

- t (1) 軍均鈞君 (3) 准 (4) 噸頓盾屯
- t' (1) 春傾 (3) 頃
- d (2) 群裙 (5) 鈍菌郡
- n (2) 輪 (5) 論
- ts (1) 尊 (4) 俊
- ts' (1) 村
- dz (2) 存循旬詢荀巡
- s (1) 孫 (3) 盾損笋 (4) 殉遜
- k (3) 滾 (4) 棍
- k' (1) 坤昆 (3) 捆 (4) 困
- h (1) 轟風封婚昏分芬吩豐烽蜂瘋瘋暈 (3) 粉 (4) 糞憤奮諷
- fi (2) 橫墳逢魂縫 (5) 混拇奉鳳
- ϕ (1) 溫瘟 (2) 文蚊紋聞 (3) 穩尹 (4) 蘊 (5) 問

yən

- ʃ (1) 兄曄熏 (3) 瞬 (4) 馴訓
- fi (2) 純 (5) 順
- ϕ (1) 暈 (2) 筮瑩營雲曰榮 (3) 永尹允 (4) 泳咏隕韻 (5) 運閏潤

aŋ

- p (1) 邦幫榔 (3) 榜勝綁 (4) 磅
- p' (1) 抨 (3) 捧 (4) 胖碰
- b (2) 旁朋膨棚鵬蓬篷 (5) [] (樂器的響聲)
- m (2) 蒙忙茫茫盲氓 (3) 猛 (4) 猛 (5) 夢
- t (1) 當張章樟 (3) 黨長漲脹撐掌 (4) 擋賬障帳脹仗
- t' (1) 湯昌娼 (3) 躺趟廠 (5) 燙唱
- d (2) 長糖唐堂堂場腸 (5) 蕩丈杖
- n (2) 狼郎廊朗 (5) 朗
- ts (1) 賊裝庄粧奘 (4) 臟葬壯
- ts' (1) 倉窓滄 (3) 撞 (4) 創
- dz (2) 藏床 (5) 藏撞狀
- s (1) 桑雙霜 (3) 爽 (4) 喪
- k (1) 罐剛鋼綱崗光 (3) 港講廣 (4) 扛缸杠虹
- k' (1) 康糠 (3) 慷 (4) 亢炕抗坑曠況曠
- g (2) 狂逛
- h (1) 荒方芳 (3) 慌恍晃訪倣紡 (4) 放
- fi (2) 航行杭皇煌蝗黃房防妨 (5) 項巷

iaŋ

- n (2) 良涼糧梁染量 (3) 兩輛 (5) 亮諒
- ŋ (1) 將漿 (3) 獎漿 (4) 將醬
- ŋ' (1) 槍 (3) 搶 (4) [] (沒有擺正)
- ɕ (2) 牆祥詳 (5) 匠象
- ɲ (2) 娘 (3) 仰 (5) 讓
- ʃ (1) 商湘鄉香相傷箱 (3) 賞享想響餉 (4) 相向象像橡
- k (1) 姜江疆僵疆 (3) 講 (4) 降
- k' (1) 框筐腔 (3) 強
- g (2) 強 (5) 曠
- fi (2) 降嘗常嫦裝 (5) 上尚
- ɸ (1) 央秧 (2) 羊洋揚揚陽 (3) 瘁養 (4) 映 (5) 樣喚壤讓

uaŋ

- g (2) 逛

φ (1) 汪翁 (2) 亡王忘 (3) 往網 (4) 枉妄 (5) 旺望

φ (1) [] (感嘆, 答応) (3) 我 (4) [] (感嘆詞)

6. 雙峰方言同音字表

1

- ts (1) 姿姿滋 (3) 子梓紫姊仔 (4) 棘峙
 ts' (1) 雌 (3) 此 (4) 刺次賜
 dz (2) 時詞詞磁慈辭匙飼 (5) 字字治自伺市柿視示峙侍事士仕是似寺誓逝
 s (1) 斯撕私司厮獅師思絲 (3) 死 (4) 四肆

i

- p (1) 屍碑 (2) 筆必逼畢 (3) 比彼 (4) 閉泌幣斃蔽
 p' (1) 披批 (2) 匹霹辟避弼 (3) 鄙痞 (4) 庇
 b (2) 皮脾啤批 (5) 被篋鼻
 t (1) 低 (2) 滴的 (3) 底抵邸 (4) 帝蒂締
 t' (2) 敵踢屈笛 (3) 体 (4) 替迪狄荻隸隸梯剔涕剃惕
 d (2) 提堤啼蹄題 (5) 逮弟地遞第
 ts (1) 之芝知蜘蛛支肢 (2) 織執任職質 (3) 紙只止指脂旨 (4) 志智這致
 擲至窒制翅
 ts' (1) 蚩嗤痴筭 (2) 赤 (3) 耻齒侈斥叱 (4) 直植殖置
 dz (2) 滯遲池持馳弛 (5) 治
 s (1) 屍施詩 (2) 失濕識釋適室 (3) 豕史駛失屎始使 (4) 寔十什食石蝕
 拾飾試式世勢
 tɕ (1) 機鷄基筭姬肌 (2) 急績跡積激吉級即戟 (3) 幾紀 (4) 濟劑際計
 寄冀驥記既季繼
 tɕ' (1) 妻妻 (2) 七乞迄吃 (3) 起豈 (4) 汽气砌疾嫉集及極寂戚緝契器
 dz (2) 奇齊畸騎祁其麒旗祺棋岐琦祈 (5) 技企妓
 n (1) 呢 [] (用大拇指跟食指拿東西) (3) 你擬捏捻 (4) 熱驗逆匿
 nfi (2) 宜儀疑誼泥霓倪聶尼年 (5) 儀蟻義芸念彥
 hfi (5) 携系係
 φ (1) 衣依医伊 (2) 夷姨一遺移怡怡日彝抑 (3) 椅以已 (4) 意億翼益溢
 縊譯液
 φfi (5) 易異

u

- p (2) 不 (3) 補 (4) 布佈
 p' (1) 捕鋪 (3) 譜普圃 (4) 剖鋪
 b (2) 菩婆(婆子, 母的) 脯蒲葡 (5) 簿部步埠

k' (1) 枯 (2) 哭 (3) 苦 (4) 褲庫
h (1) 夫呼敷 (2) 福佛忽勿 (3) 虎府 (4) 服富伏

y

t (1) 朱猪誅諸珠株蛛 (3) 主拳煮 (4) 注駐著鑄
t' (1) 車(象棋) (2) 去 (3) 喘
d (2) 除渠厨 (5) 住具瞿拒巨
n (2) 愚 (3) 女語
nfi (5) 遇寓御
l (1) [] (小孩滾輪盤) (2) 驢 (3) 呂旅铝履 (4) 律
lfi (5) 慮濾
tɕ (1) [] (人口稠密) (2) 橘 (3) 嘴 (4) 醉
tɕ' (1) 吹 (2) 出 (3) 取 (4) 去脆
dʒ (2) 隨捶 (5) 聚緒
ɕ (1) 書輸需舒 (2) 戍術 (3) 水許 (4) 恕絮
fi (2) 垂豎 (5) 樹
φ (1) 淤 (2) 魚餘於孟于虞娛余漁喻 (3) 雨与禹宇羽 (4) 疫役玉裕域峪
φ fi (5) 娛俞楡愈愉誉芋預豫

e

p (1) 杯悲摺卑 (4) 背輩狠貝
p' (1) 胚坏 (4) 配沛佩
b (2) 賠 (5) 倍煨
m (1) 徽 (2) 煤糜媒梅 (3) 每畝某謀
mfi (5) 妹貿
ts (1) 鄒 (2) 側測則 (3) 走 (4) 皺
ts' (1) 車 (2) 切擇澤 (3) 扯 (4) 蔡菜賊
k (1) 勾溝鈎 (3) 枸苟狗 (4) 够構購
k' (1) 尅扼 (2) 客 (3) 口 (4) 扣寇叩
ŋ (1) 欧 (2) 呆 (3) 藕偶嘔 (4) 愛沔
φ (1) 哎 (2) 兒而 (3) 耳爾餌
φ fi (5) 二

ue

t (1) 堆 (4) 对兌確隊

t' (1) 推 (3) 腿 (4) 退褪
d (2) 台苔抬 (5) 待代袋玳黛貸貸
k (1) 該 (3) 改 (4) 蓋
h (1) 灰恢詼 (3) 海 [] (嘔吐)
hf (2) 回蛔茴 (5) 匯會害

a

p (1) 跛 (2) 八捌 (3) 擺 (4) 拜
p' (4) 拔
b (2) 排牌俳 (5) 敗
m (2) 埋 (3) 買 (4) 賣
t (2) 搭達鞑 (3) 打者 (4) 帶戴
t' (2) 塔 (4) 太踏
d (5) 大
ts (1) 齋 (2) 扎 (3) 咱 (4) 債
ts' (1) 猜 (2) 揷察 (4) 鉅
dz (2) 柴豺 (5) 寨
k (1) 街佳階皆 (2) 夾甲胛 (3) 解 (4) 介界踞誠戒芥届
k' (1) [] (抹) (2) 掐洽恰 (3) 卡 (4) [] (卡)
g (5) [] (鴨子叫)
ŋ (1) 挨 (2) 鴨顏痍 (3) 矮 (4) 壓
ŋf (5) 艾雁
h (1) 哈 (2) 瞎 (3) 哈 [] (呆子) (4) 峽匣
fi (2) 鞋孩還 (5) 諧

ia

φ (2) 乙熱凹押 (3) 也 (4) 壓葉頁

ua

t (1) 端 (2) 奪 (3) 短 (4) 鍛
t' (2) 脫蛻 (3) 喘 (4) 穴
d (2) 团 (5) 段断
s (1) 酸門 (2) 刷 (3) 洒 (4) 蒜算
k (1) 闕乖觀官棺鰓 (2) 葛国割刮擱 (3) 館管赶拐竿杆 (4) 怪貫冠灌慣
罐

- k' (1) 寬 (2) 闊 (3) 垮款塊塊 (4) 快塊筷
- g (2) [] (說話)
- h (1) 幡番翻歛 (2) 發法髮 (3) 反緩暖返 (4) 夔販煥泛罰筏鶴合活
- fi (2) 繁選(選錢)完凡懷環園帆煩樊攀梵
- φ (1) 穹哇 (2) 挖玩 (3) 碗挽 (4) 滑
- φ fi (5) 万

ya

- ρ (2) 血雪 (3) [] (甩)
- φ (2) 越粵 (3) [] (折東西, 沒有折斷) (4) 月

a

- p (1) 包包疱 (3) 堡飽寶保襍葆 (4) 豹報
- p' (1) 拋泡(灯泡) (3) 跑 (4) 炮泡(水泡)
- b (2) 鮑刨浮 (5) 暴抱瀑
- m (1) 貓 (2) 毛矛茅貓 (3) 卯藐 (4) 貌冒
- m fi (5) [] (沒有, 冒得)
- t (1) 刀 (3) 倒禱搗 (4) 到
- t' (1) 超滔 (3) 討 (4) 套導
- d (2) 桃逃掏淘萄陶 (5) 兆趙盜蹈稻
- ts (1) 糟遭 (3) 棗早找 藻蚤爪滓 (4) 灶
- ts' (1) 抄紗 (3) 吵炒 (4) 造燥噪
- s (1) 騷 (3) 嫂 (4) 掃 [] (猪吃的東西)

ia

- p (1) 標標彪飄驃 (3) 表婊裱
- p' (1) 飄 (3) 漂剖漂(漂白) (4) 漂(漂亮)票
- b (2) 瓢浮(腫)
- m (1) [] (望一眼) (2) 苗瞄描 (3) 眇渺秒藐
- m fi (5) 茂廟妙繆懋
- t (1) 招召昭沼雕鯛刁貂 (3) 鳥斗 (4) 掉調照掉吊釣
- t' (1) 桃窈 (3) 糞斗 (4) 跳
- d (2) 朝條 (5) 趙 [] (掉下來)
- n (1) [] (摔了四脚) (2) 尧 (3) 鳥梟 (4) [] (伸出拇指誇獎)
[] (架起二郎腿)

- nfi (5) 尿
 ɕ (1) 燒肖霄硝鬻蕭蕭 (3) 小曉筱 (4) 孝笑嘯
 φ (1) 腰妖夭邀 (2) 搖謠窑遙瑶 (3) 僥饒舀窈 (4) 要
 φ fi (5) 耀鶴

iu

- t (1) 州周週舟 (2) 祝筑竹菊鞠粥燭 (4) 罵
 t' (1) 抽 (3) 丑 (4) 嗅
 d (2) 凋
 n (2) 虐牛肉弱溺 (3) 扭 (4) 扭
 tɕ (1) 糾赴鳩 (2) 角 (3) 籌酒久九韭灸 (4) 究救柩咎
 tɕ' (1) 抽秋丘邱蚯 (2) 軸宙 (3) 丑 (4) 嗅爵嚼
 dz (2) 酬籌疇躊仇求球惆綢囚沕裘逑 (5) 紂就旧臼舅
 ɕ (1) 收修 (2) 学叔 (3) 守手 (4) 秀
 φ (1) 攸優憂悠幽 (2) 獄游遊由尤猷猷郵 (3) 酉有友誘 (4) 郁育藥浴欲
 躍祐佑釉幼
 φ fi (5) 右又

ui

- k (1) 婦龜 (2) 骨 (3) 鬼 (4) 桂貴
 k' (1) 虧 (2) 葵 (3) 跪
 h (1) 飛非菲緋妃揮暉輝徽 (3) 匪翡賄 (4) 費廢肺悔悱
 hfi (2) 肥誰 (5) 惠慧穗
 φ (1) 威巍 (2) 為維惟唯危桅違圍 (3) 偉尾委萎偽葦葦諱 (4) 核衛畏渭
 謂尉慰
 φ fi (5) 味魏位

əu

- p (1) 波菠玻簸 (2) 剝博膊搏駁 (4) [] (接吻) 播
 p' (1) 坡 (2) 撲朴仆勃勃 (3) 頗 (4) 破薄
 b (2) 婆(老婆)卜 (5) 薄(薄荷)
 m (1) 摸 [] (這個人好高好大) (2) 木目磨陸穆模摩魔漠膜膜 (3) 母
 (4) 沐莫摸
 mfi (5) 磨(石磨)墓幕募牧暮慕
 t (1) 多 (2) 脚着覺 (3) 躲朶島 (4) 剝拓

- t' (1) 拖 (2) 虔託托 (3) 妥 (4) 托
- d (2) 馱陀駝佗駝 (5) 舵壁墮
- l (1) [] (刀子生了鏽) (2) 鹿綠祿蘆盧驢努奴錄碌 (3) 鹵厲魯 (4) 六陸
- lf (5) 怒路露鷺孺
- k (1) 哥歌戈鍋 (2) 各郭角閣擱 (3) 果裹 (4) 個過
- k' (1) 科苛柯 (2) 確磳 (3) 可棵顆 (4) 課
- g (2) [] (鷄与斑鳩的叫聲)

o

- p (1) 爸巴把芭 (2) 伯 (3) 把靶 (4) 把霸坝
- p' (2) 拍 (4) 怕
- b (2) 爬耙扒 (5) 罷
- m (4) 抹
- t (1) 遮 (2) [] (個, 隻。量詞) [] (衣服未干, 放火上烘) (3) [] (抓一把) (4) 柘蔗
- t' (1) 車他它 (2) 尺 (3) 扯 (4) [] (動物臨死之前, 動彈幾下)
- ts (1) 抓渣 (2) 摘 (3) [] (捆起來) (4) 炸
- ts' (1) 差叉釵岔 (2) 拆
- dz (2) 茶查擦 (5) [] (山里的灌木叢柴)
- s (1) 沙紗砂 (3) 耍 (4) 晒
- k (1) 瓜 (2) [] (打) (3) 剛寡 (4) 掛卦
- ŋ (1) 極 (2) 牙芽衙 (3) 啞 (4) 額逆(逆風)
- ŋf (5) 硬
- h (2) 髮

io

- p (2) 壁
- p' (2) 劈
- t (1) 爹
- n (2) [] (緊靠着走, 緊跟着走) (3) 惹 (4) [] (性交)
- tɕ (1) 家加嘉袈枷 (2) 脊 [] (土質不好) (3) 姐賈假 (4) 稼嫁偌駕架
- tɕ' (2) 吃 (4) 蓆

dz (2) 斜邪 (5) 謝

ɸ (1) 鴉耶椰 (2) 爺 (3) 牙

yɔ

tɕ (2) 吃

ɕ (1) 些奢畚畚 (2) 錫邪 (3) 写捨 (4) 石赦瀉射卸

fi (2) 蛇 (5) 社下麝

e

p (1) 班搬斑頒般 (2) 百撥鉢白迫北 (3) 板版 (4) 扮半 [絆] (5) 蔣政

p' (1) 潘攀 (2) 潑 (4) 派別判叛盼

b (2) 彭盤澎磬箔 (5) 伴 [瓣] (女生殖器) 拌辦

m (2) 蛮 (3) 滿 (4) 嬖 (我爸爸的妹妹) 滅沒萊末沫墨默脈

mfi (5) 慢慢蔓漫孟

t (1) 单登灯担 (2) 得德 (3) 等胆 (4) 凳誕旦

t' (1) 貪 (2) 特鉄貼帖 (3) 坦 (4) 蝶

d (2) 禪潭談談彈譚騰 (5) 蛋淡

n (1) [] (自己的祖母) (2) 籃蘭男難南 (3) 懶 (4) 列劣

nfi (5) 爛

ts (1) 增争睁爭 (2) 責 (3) 斬嶄 (4) 贊讚站

ts' (1) 餐參 (2) 切擇澤徹册撤圻 (3) 産铲 (4) 贈襯截睫捷

dz (2) 層曾痰蚕殘 (5) 暫

s (1) 山三生牲甥笙 (2) 虱塞泄色 (3) 傘散 (解散) (4) 散 (散步) 撒
舌涉舍協

sfi (2) 設攝

k (1) 根跟奸甘乾肝疳庚間艱 (2) 格隔革結給潔劫 (3) 感敢赶竿杆揀減簡諫
(4) 干更鑿繼

k' (1) 戡龕刊嵌 [] (塘里的水少了) (2) 客克刻 (3) 肯砍壘 (4) 看

ŋ (1) 安恩 (2) 業孽 (3) 眼 (4) 咬晏案暗鞍

ŋfi (5) 岸硬

h (1) 邯亨鼾 (2) 黑歇 (3) 很狠喊

fi (2) 咸含衡恒寒 (5) 限恨杏

au

t (1) 章張当樟彰漳襠 (3) 掌長党漲挡 (4) 障帳賬脹仗